

# 学校関係者評価 協議記録

令和7年1月27日実施

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 参加者：民生児童委員（学校運営協議会委員） | 1名 |
| 社会福祉協議会（学校運営協議会委員）    | 1名 |
| 保護者                   | 4名 |

## ★ 評価委員より御意見

### (1) 学校長より

学校評価については、学校教育法、学校教育法施行規則に基づいて行っているものです。学校関係者評価については、PDCAサイクルのC（チェック）の部分となります。自己評価及びアンケート及び皆様からの御意見を参考にし、令和7年度の学校運営を改善していきたいと考えています。忌憚のない御意見をお願いいたします。

### (2) 学校評価アンケートについて（教頭）

17項目のうち、12項目が80%以上の肯定的な回答が得られています。生徒と教職員、生徒・保護者と教職員などのギャップがある部分に関して、改善が必要であると考えます。（資料2）御意見については、別紙のとおり（資料3）です。

2 「おおぐろの森中学校の生徒は、楽しく学校に通っている。」

そう思わない、あまりそう思わないと回答した生徒については、早急に担任から理由を確認している。教育相談等で保護者にも伝えている。

7 「おおぐろの森中学校の生徒は、礼儀正しく心ある挨拶ができています。」

教職員とのギャップが大きい。場にふさわしい心ある挨拶ができるようにしていく。

8 「おおぐろの森中学校の生徒は、授業を楽しく受けている。」

今年度の教職員の研究の一つに、楽しい授業と掲げている。生徒たちがわかる授業を行えるよう努力していく。

10 「わが子は、交通ルールを守り、安全に登下校している。」

生徒一人ひとり、安全に登下校していると感じている。大勢の集団になってしまうと、周りに迷惑をかけているものもある。しっかりと考えさせていきたい。

★ 自転車通学については、学校から遠い場所になると、ヘルメットを被っていない等規範意識が緩んでいる姿が見られることがある。

## 資料3

### 学習面について

#### ・アクティブラーニングについて

主体的、対話的、深い学びの実現に向け、取り組んでいる。令和7年度は、全教科で取り組めるようにしていき、個別最適な学び、協働的な学びの実現に向け更に研究していく。

#### ・宿題について

一人ひとりの学習方法について引き続きアドバイスをしていき、自分なりの学習方法について考えさせていきたい。ワークやドリルパーク等を活用し、個別最適化され、個に応じた学習となるようにしたい。

★宿題については、自律教育の一環として、今のように自分で考えさせ、自分なりの勉強方法を見つけいくことは大切なことだと思う。先生方には引き続き、個別にアドバイスをするなどし、学習方法を一緒に考えてほしい。

★本日の授業見学の中で、実際にドリルパークを使用した授業をみせていただき、生徒たちにとってすばらしいものであると感じた。保護者にも周知する必要がある。

・授業の進め方について  
引き続き、書くことと、ICTの活用の併用で行っていく。

★本日の授業見学の中で、ICTの活用等見てわかることがたくさんあった。保護者にも広められるよう、引き続き努力してほしい。

#### 生活面について

・スマートフォンの使い方について  
デジタル・シティズンシップ教育を引き続き行い、充実を図る。持っていること、使うことを前提に指導していく。

・校則について  
生徒たちに考えさせ、自ら考えて判断し、行動できるよう、引き続き支援していく。

★おおぐろの森中学校の生徒の実態にあっている。一定の保護者の方の意見は、でると思いますが、自律に向けて取り組んでいる方向性については、このまま続けてほしい。

・自転車通学について  
交通ルールに則った指導を行い、交通マナーや公衆マナーについて生徒に考えさせていく。

★中学生よりも一般の大人の方が危険なときもある。保護者も含め、大人が模範となるようにしていきたい。

・生徒と教職員の関わり方について  
教職員が生徒と関わる時間を増やし、生徒の活動を褒めていくことを常に心がけていきたい。

★頑張っている生徒たちが正当に評価されるようお願いしたい。

#### 行事について

・プロフェッショナルに学ぶについては、一流に学ぶことができる良い機会ととらえている。ドラマ撮影についても、仕事について学ぶことができる良い機会ととらえ続けていく。

★すばらしい取り組みだと考えている。講演会や撮影現場を通して、色々なことを学び、感じることができ、生徒たちにとっては、良い刺激となっている。

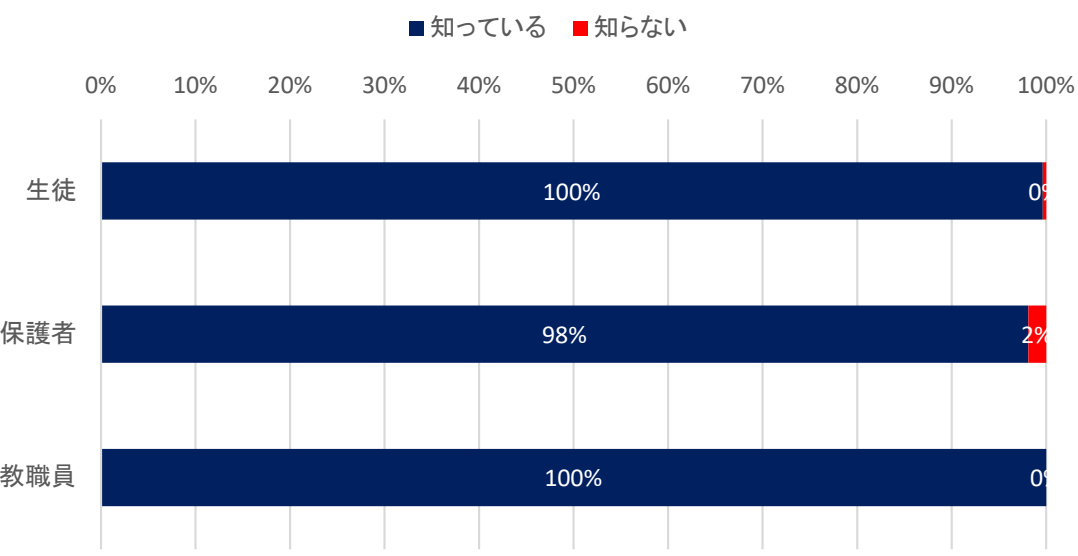
・体育祭、けやき祭等の行事の開催日については、検討をしていく。

★今年度土日開催であったため、高校の学校説明会や見学会の日程できびしいものがあつた。また、模擬テストなどの日程もあるため、検討をお願いしたい。

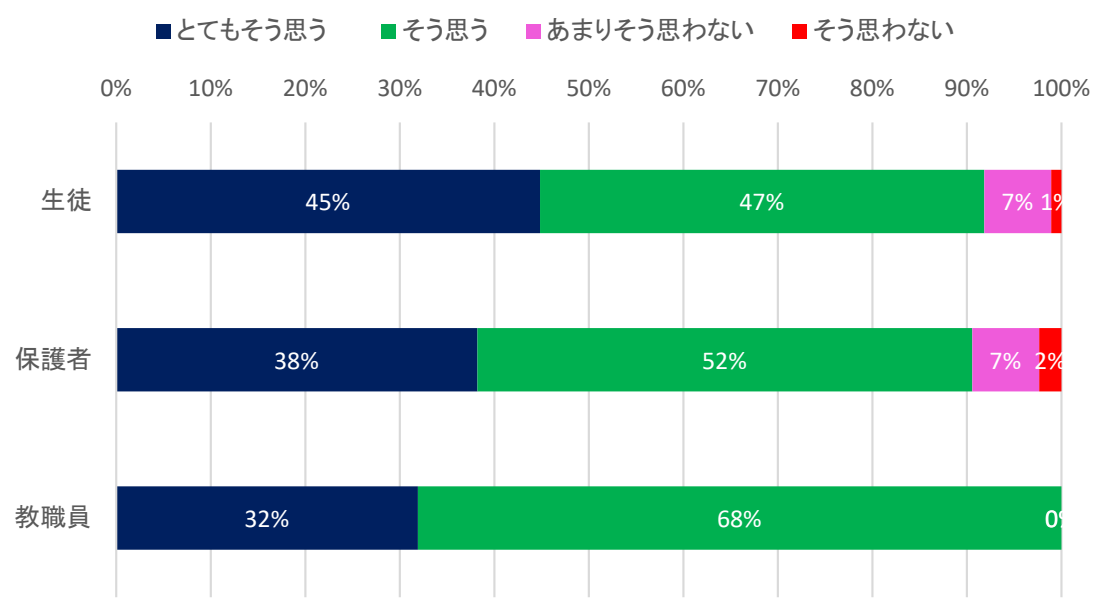
#### (3) 評価委員からの御提案・御意見

- ・ICTの活用を実際に見るとわかりやすかった。効率的であると感じた。生徒も向かう姿勢が良い。
- ・地域の方々にもおおぐろの森中学校を見てほしいと思う。また、紹介したい。地域を巻き込んで地域の力をどう活かせるか、考えていきたい。
- ・管理職の先生方が変わってもおおぐろの森中学校の今の考え方を変えないでほしい。
- ・いじめの対応については、関係生徒への心のケアやカウンセリング等ができるような対策を考えてほしい。

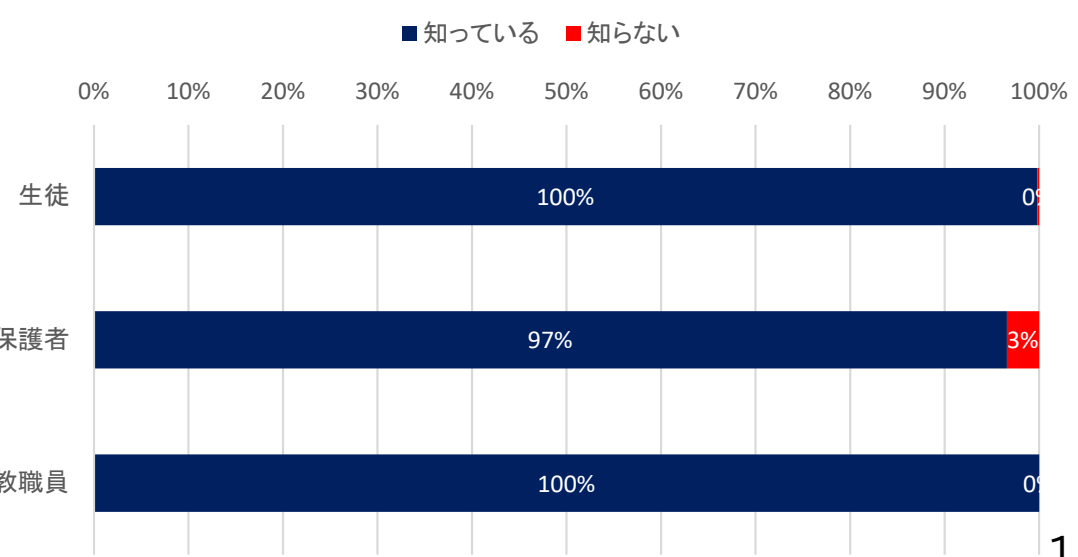
## 1. おおぐろの森中学校の学校教育目標が「自律」であることを知っている。



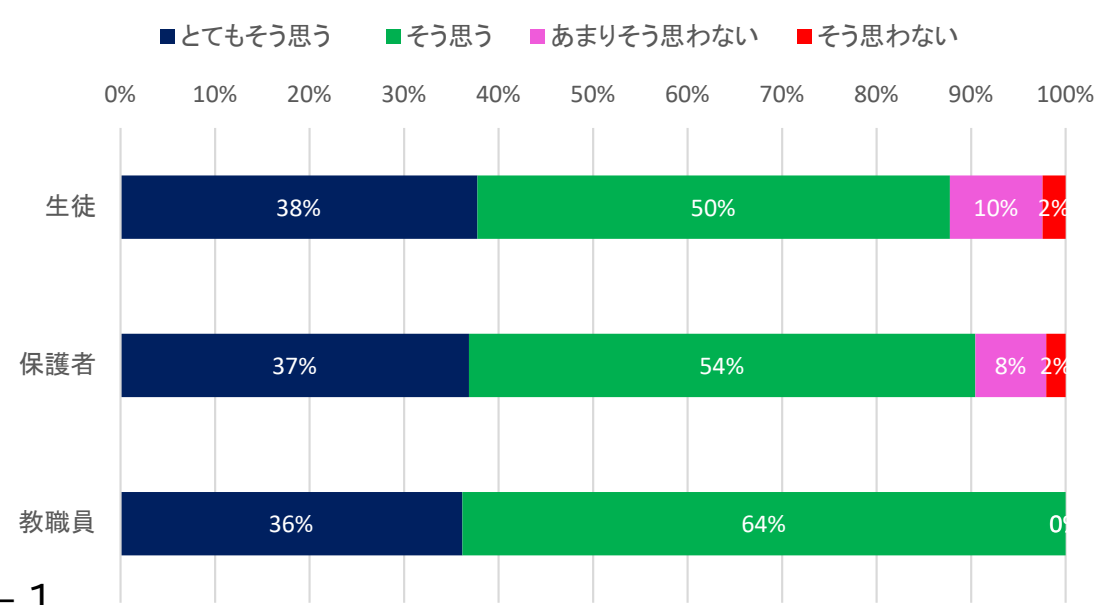
## 2. おおぐろの森中学校の生徒は、楽しく学校に通っている。



## 1. おおぐろの森中学校の学校教育目標が「自律」であることを知っている。



## 2. おおぐろの森中学校の生徒は、楽しく学校に通っている。

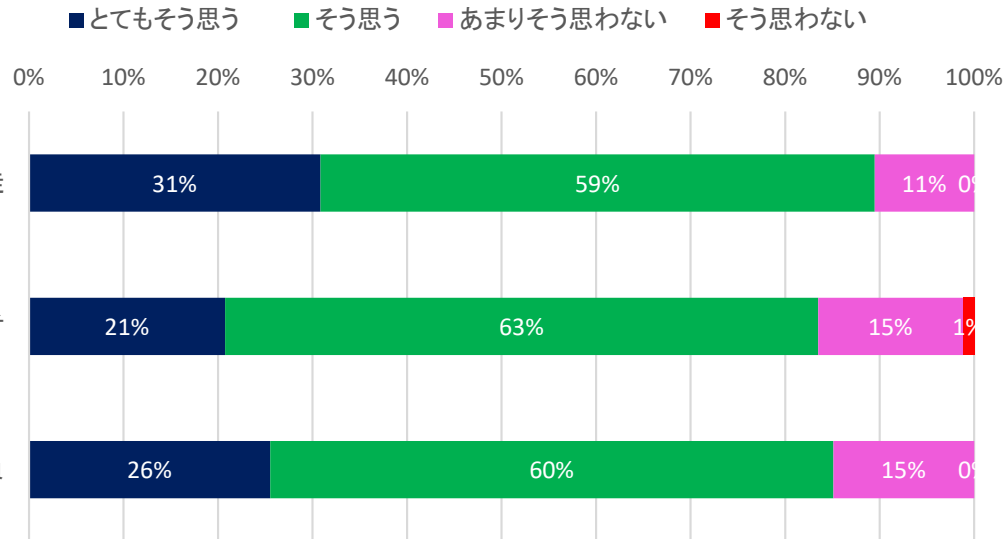


# 学校評価アンケート比較

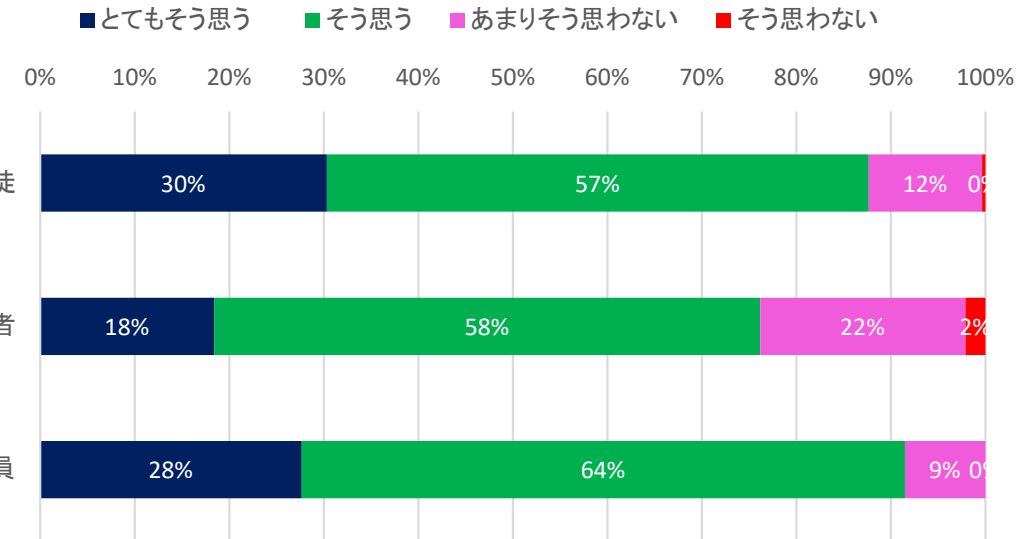
上段 令和6年度  
下段 令和5年度

No. 2

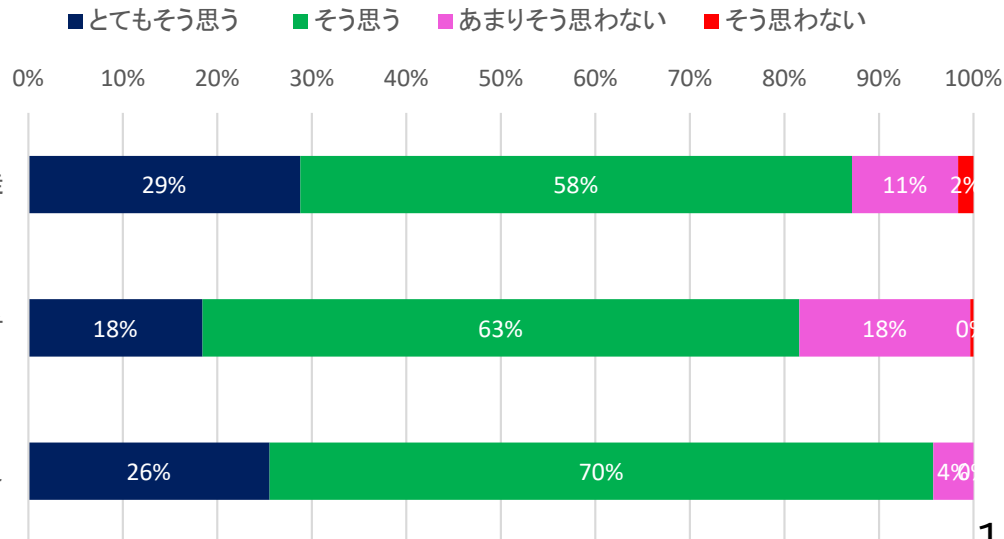
## 3. おおぐろの森中学校の生徒は、自ら考え選択して行動している。(自律)



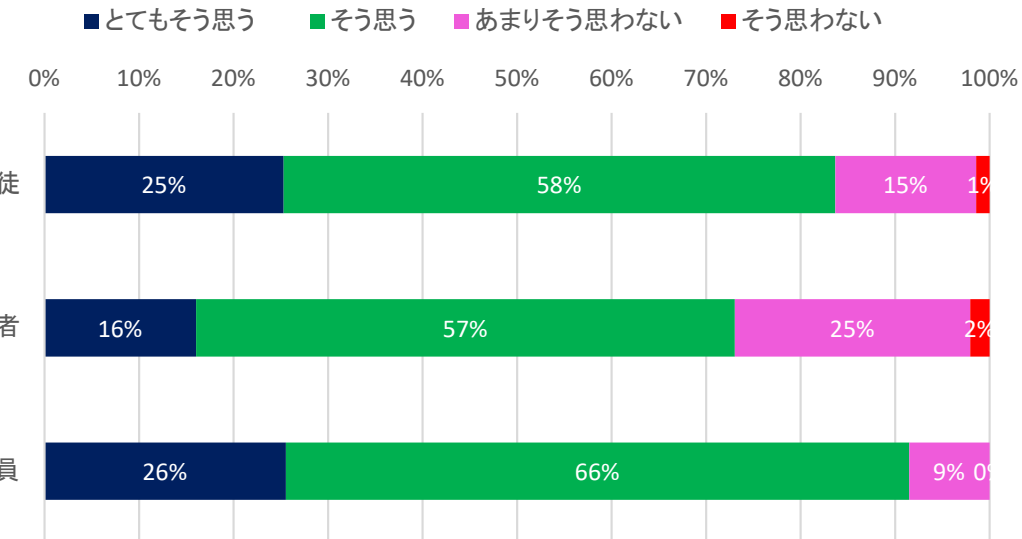
## 4. おおぐろの森中学校の生徒は、自ら考え、意欲的に進んで生活している。(自立)



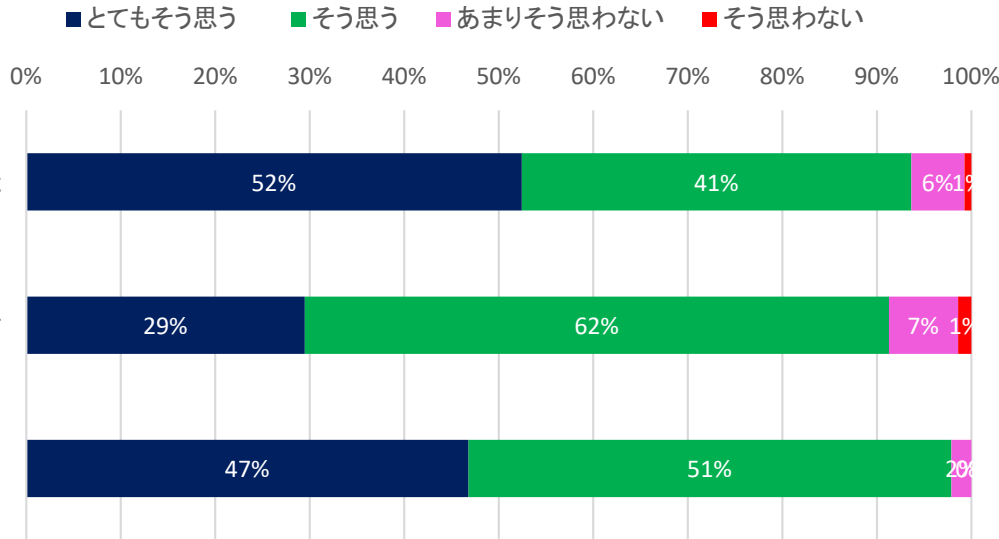
## 3. おおぐろの森中学校の生徒は、自ら考え選択して行動している。(自律)



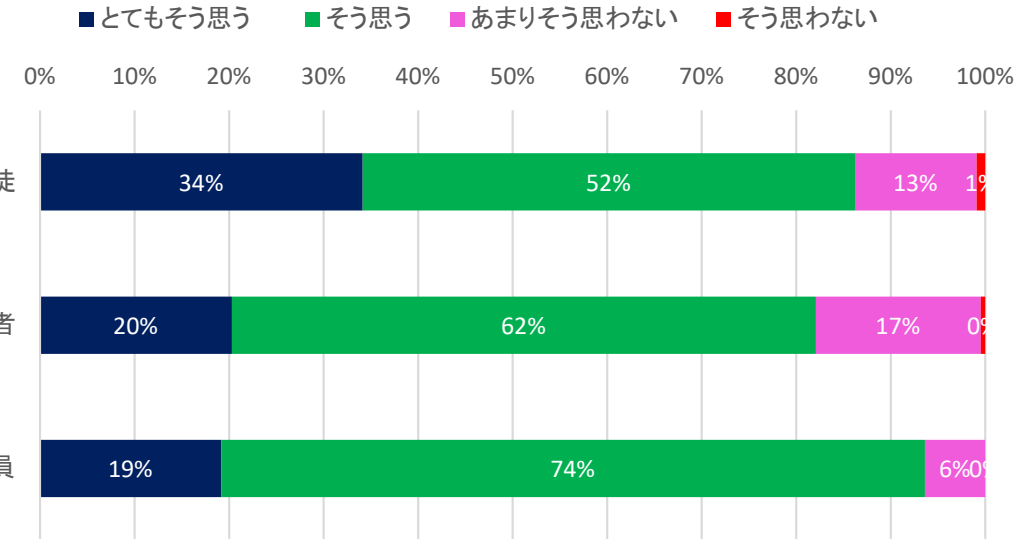
## 4. おおぐろの森中学校の生徒は、自ら考え、意欲的に進んで生活している。(自立)



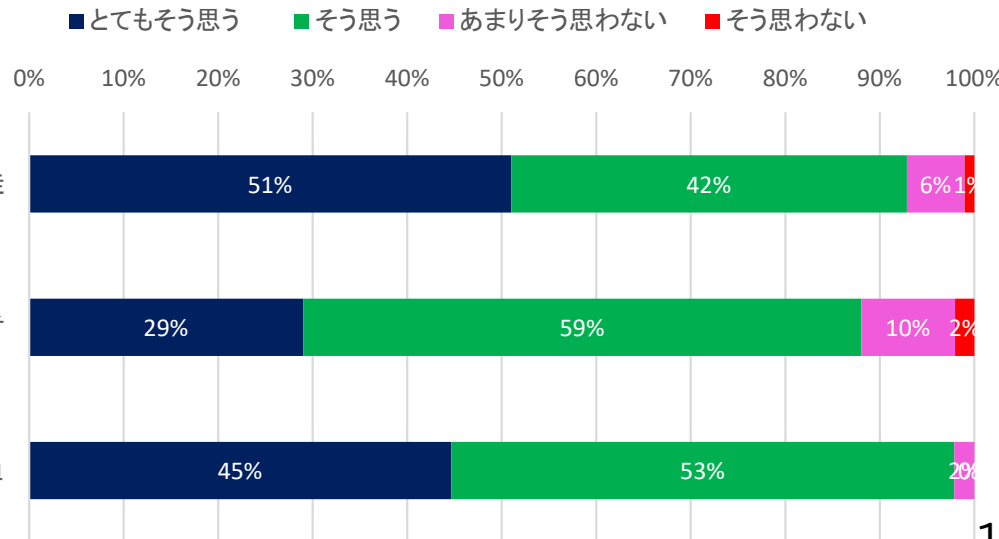
### 5. おおぐろの森中学校の生徒は、友達と力を合わせ、学習や学校行事に取り組んでいる。(協働)



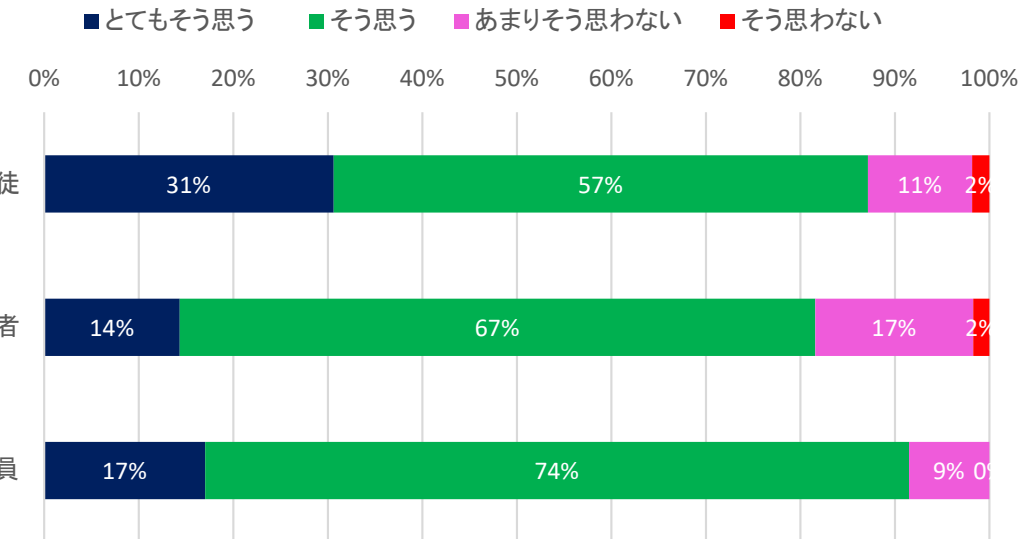
### 6. おおぐろの森中学校の生徒は、友人、家族、他の人のために行動している。(貢献)



### 5. おおぐろの森中学校の生徒は、友達と力を合わせ、学習や学校行事に取り組んでいる。(協働)



### 6. おおぐろの森中学校の生徒は、友人、家族、他の人のために行動している。(貢献)

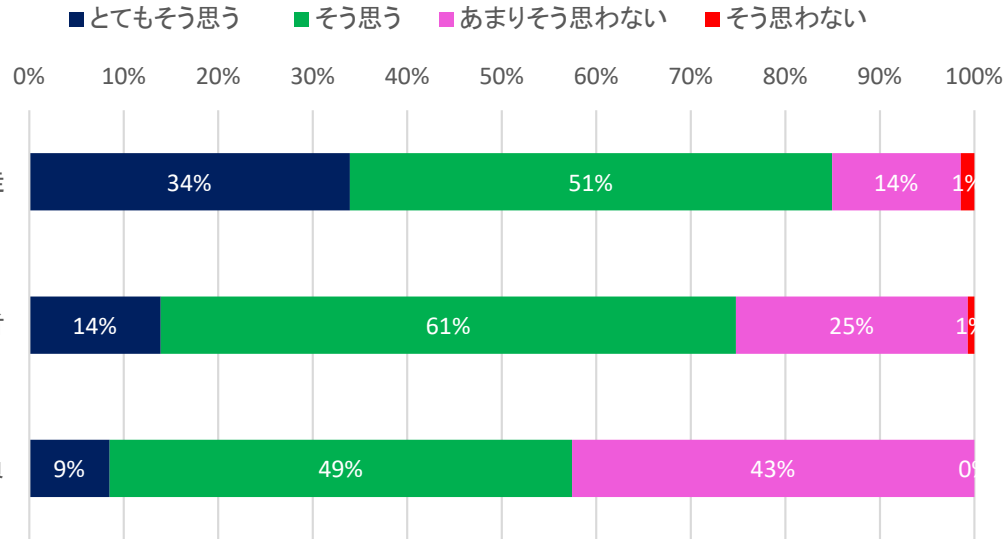


# 学校評価アンケート比較

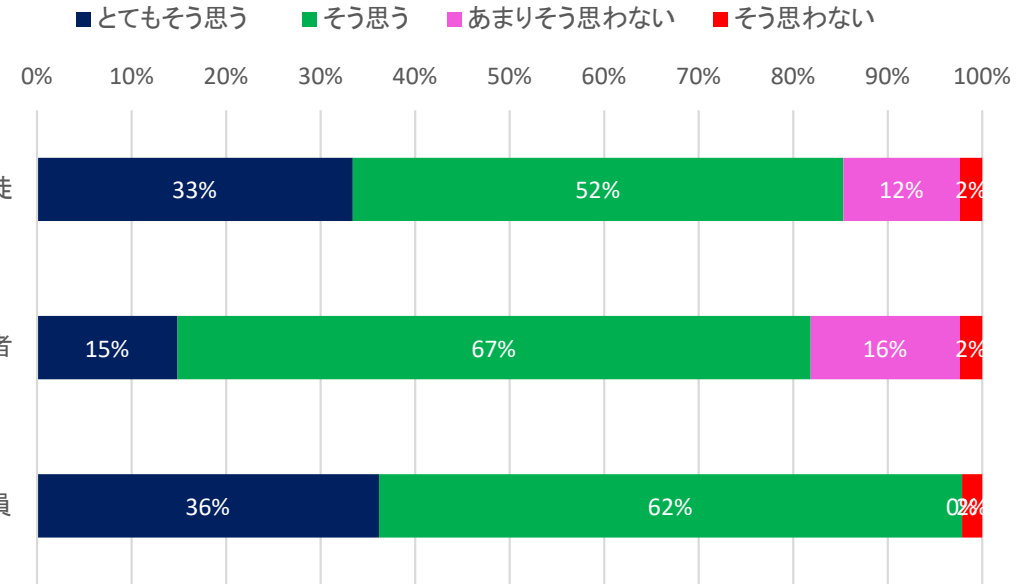
上段 令和6年度  
下段 令和5年度

No.4

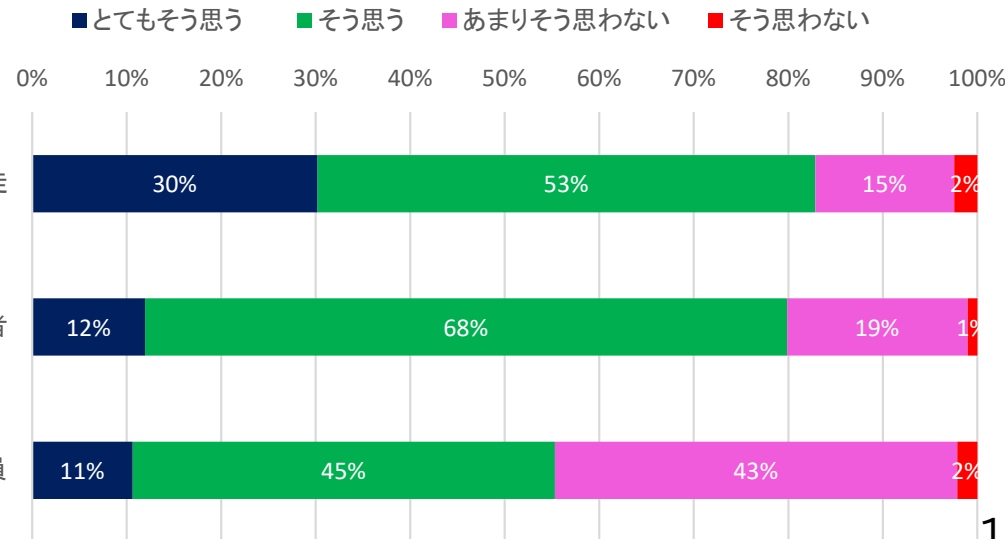
7. おおぐろの森中学校の生徒は、礼儀正しく心あるあいさつができています。



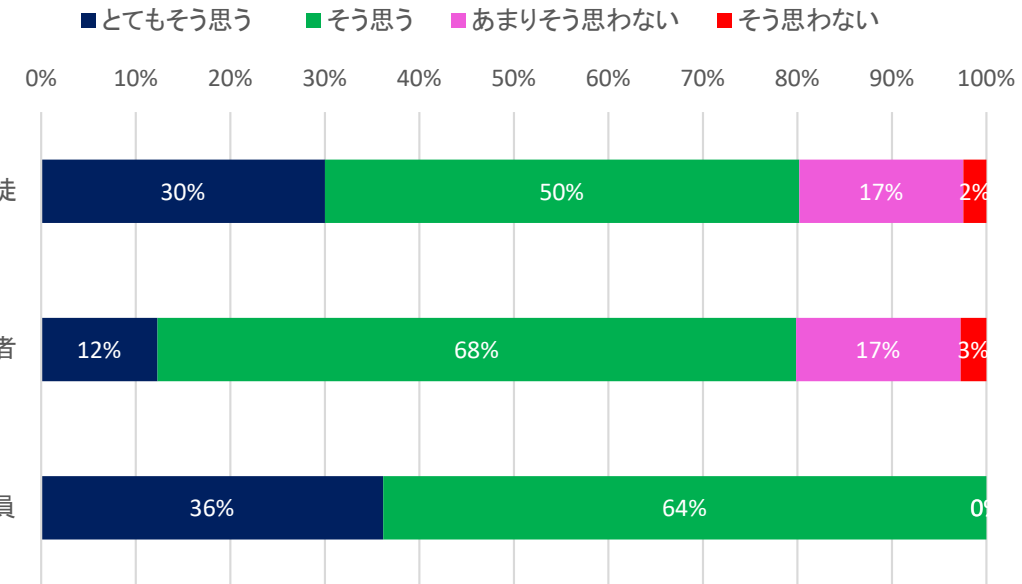
8. おおぐろの森中学校の生徒は、授業を楽しく受けている。



7. おおぐろの森中学校の生徒は、礼儀正しく心あるあいさつができています。



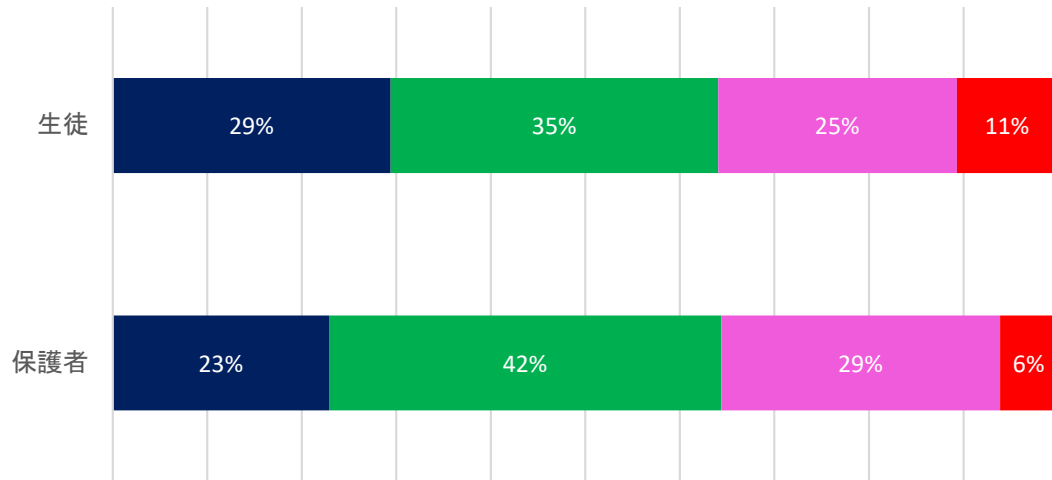
8. おおぐろの森中学校の生徒は、授業を楽しく受けている。



### 9. おおぐろの森中学校の生徒は、家で学校の話をよくする。

■ とてもそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

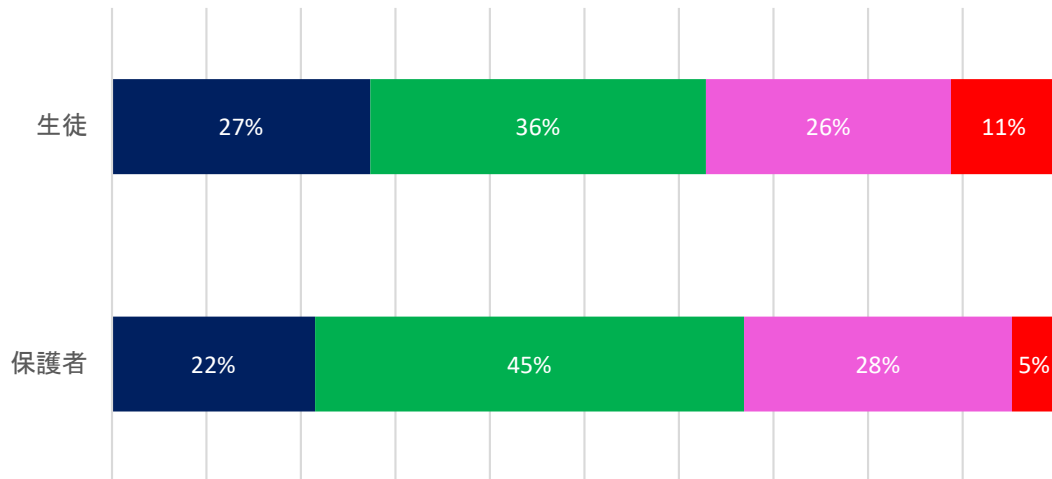
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



### 9. おおぐろの森中学校の生徒は、家で学校の話をよくする。

■ とてもそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

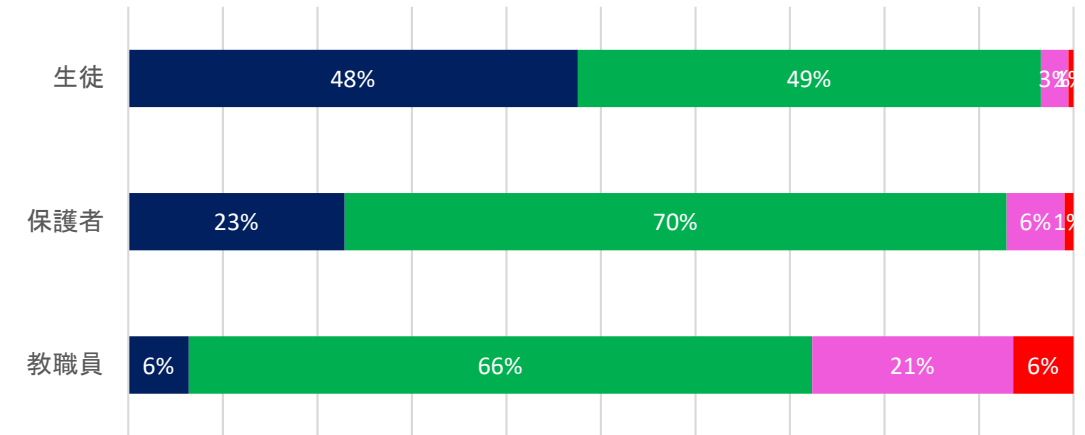
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



### 10. おおぐろの森中学校の生徒は、交通ルールを守り、安全に登下校している。

■ とてもそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

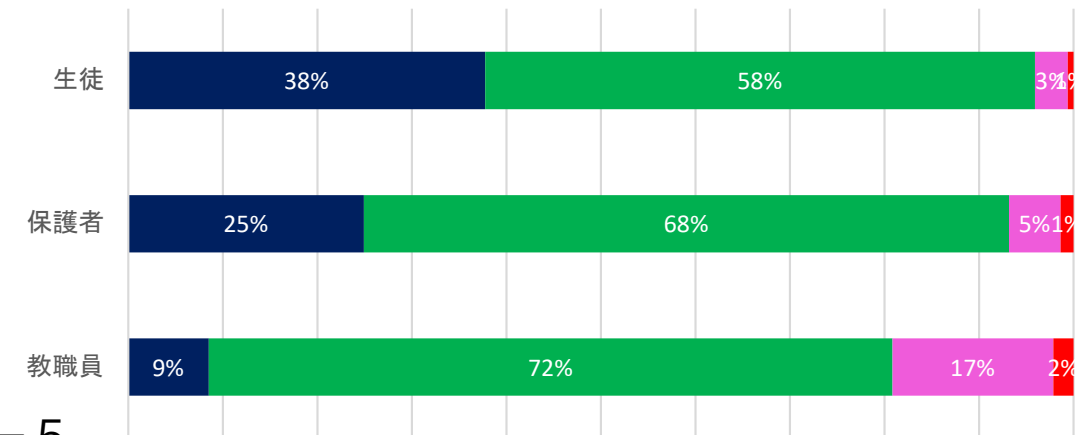
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



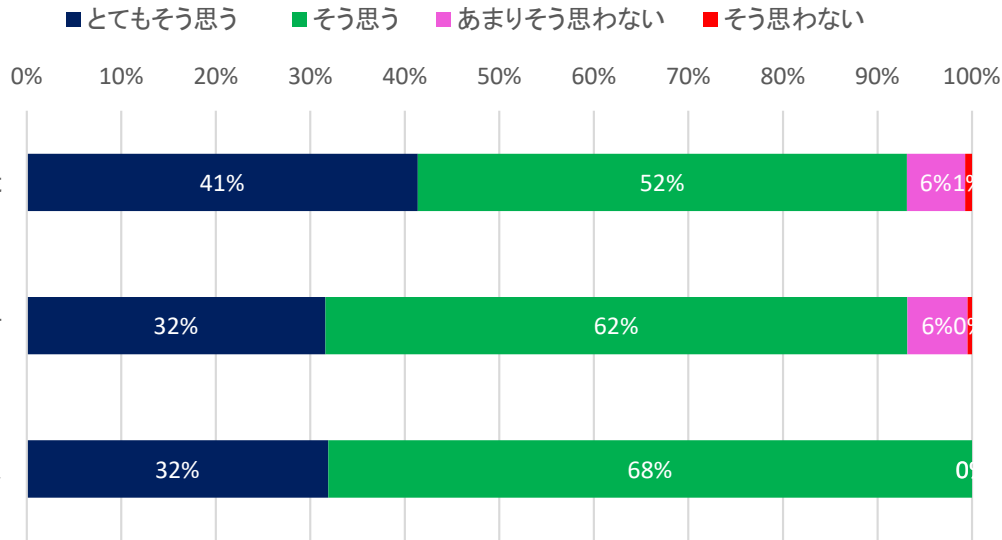
### 10. おおぐろの森中学校の生徒は、交通ルールを守り、安全に登下校している。

■ とてもそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

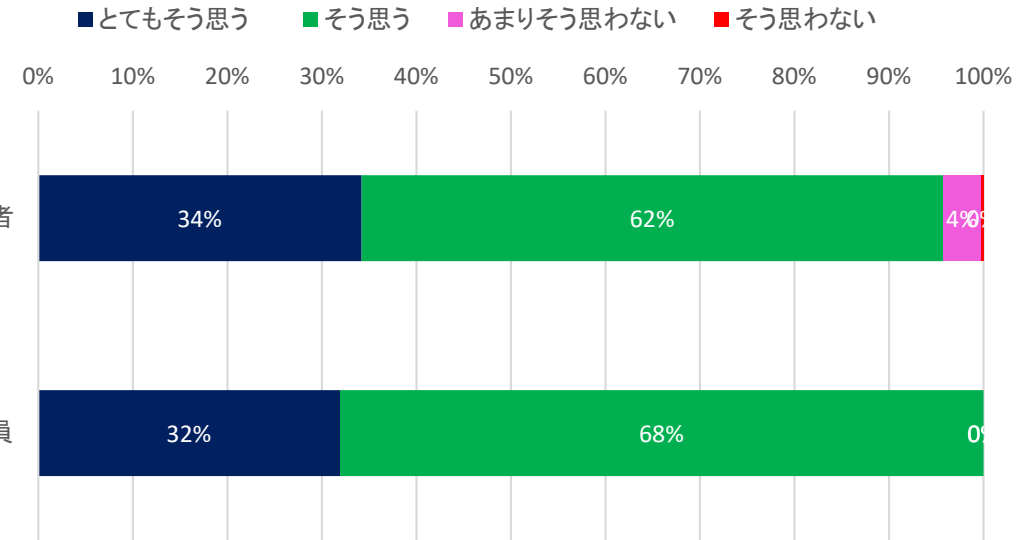
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



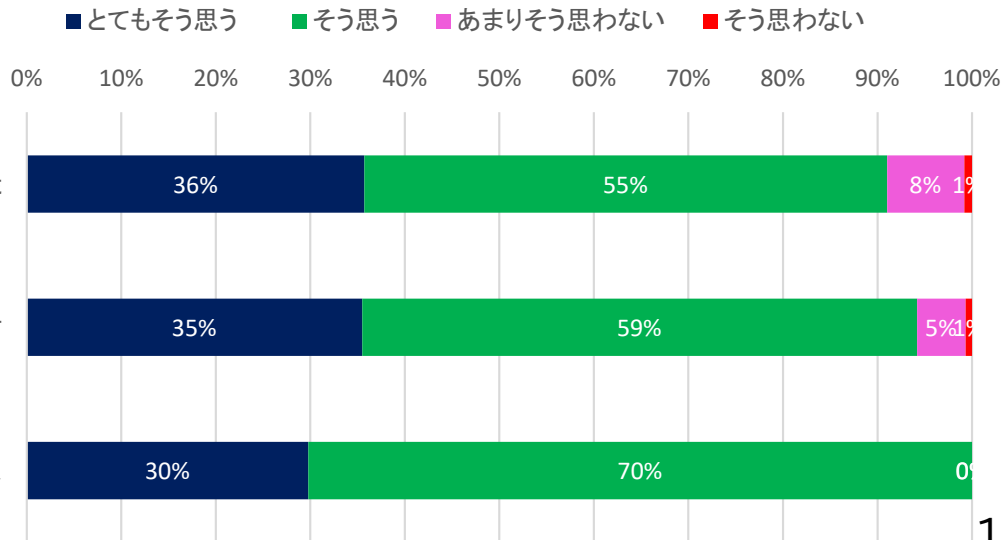
11. おおぐろの森中学校の教職員は、生徒一人一人に寄り添い、丁寧に話を聞いている。



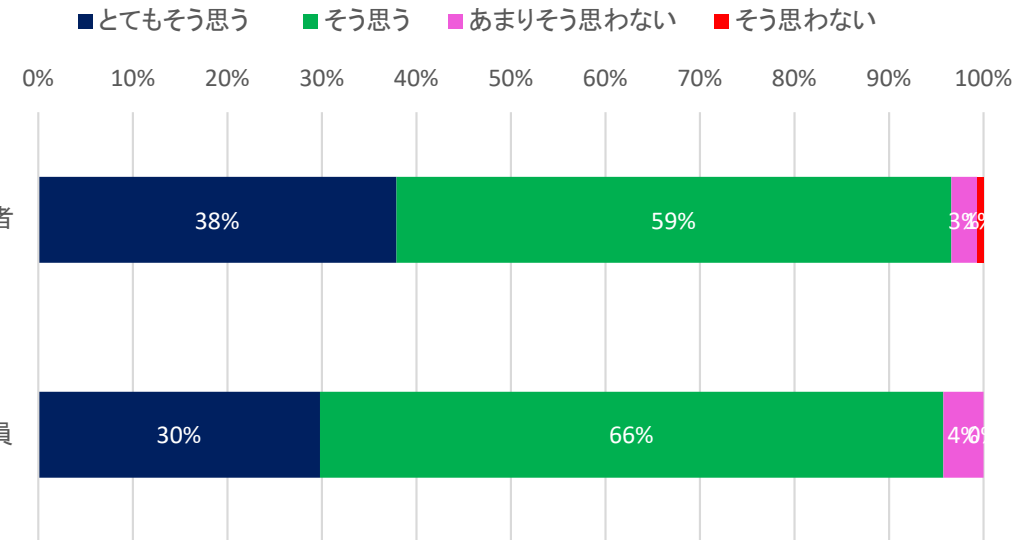
12. おおぐろの森中学校の教職員は、保護者の話を丁寧に聞いている。



11. おおぐろの森中学校の教職員は、生徒一人一人に寄り添い、丁寧に話を聞いている。



12. おおぐろの森中学校の教職員は、保護者の話を丁寧に聞いている。





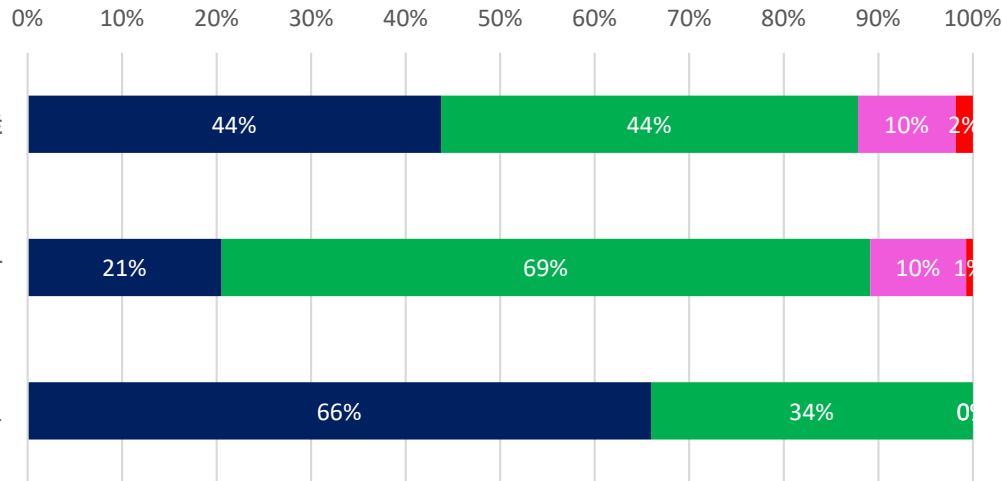
# 学校評価アンケート比較

上段 令和6年度  
下段 令和5年度

No.7

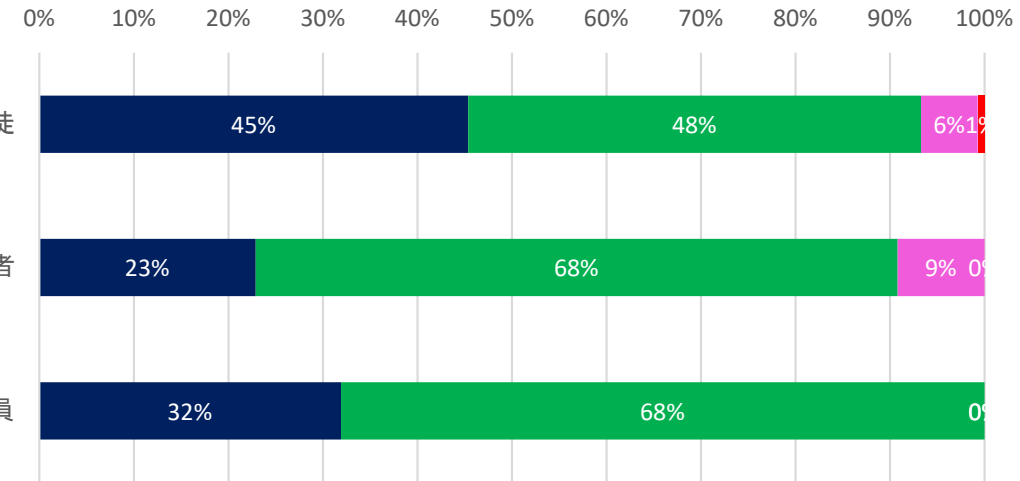
13. おおぐろの森中学校の教職員は、いじめを絶対に許さない取り組みを行っている。

■ とてもそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



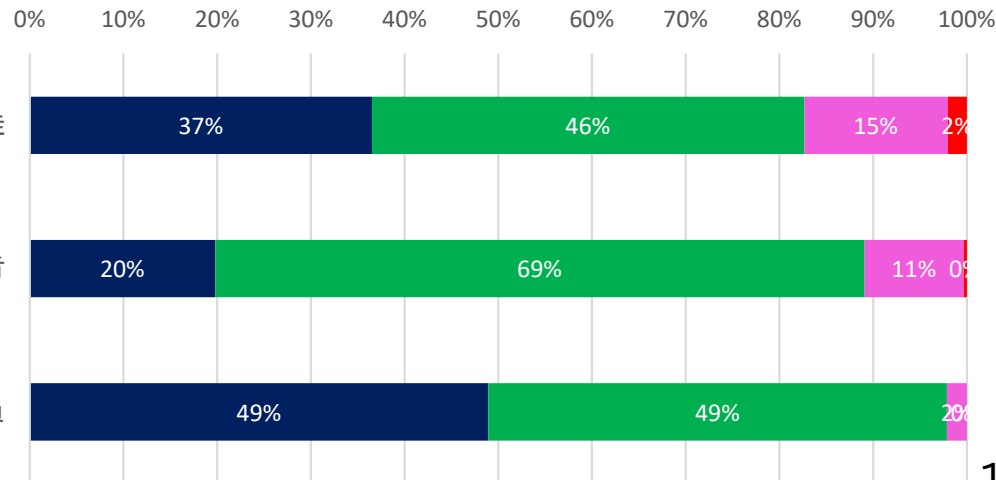
14. おおぐろの森中学校の教職員は、わかる授業・魅力ある授業への努力をしている。

■ とてもそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



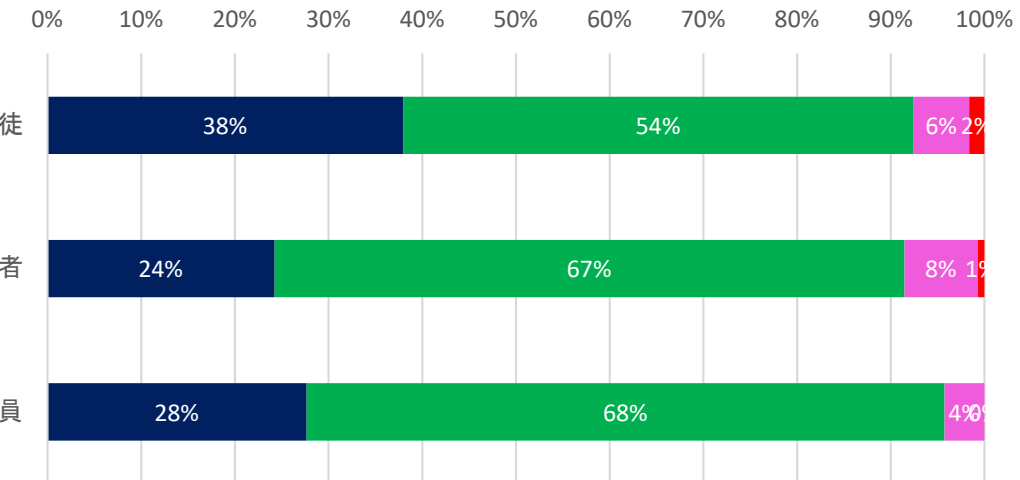
13. おおぐろの森中学校の教職員は、いじめを絶対に許さない取り組みを行っている。

■ とてもそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

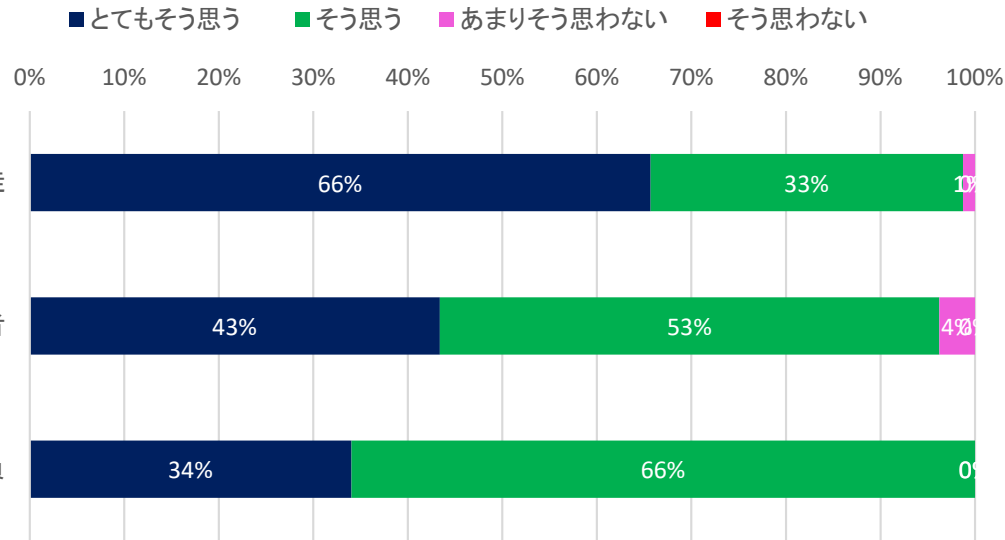


14. おおぐろの森中学校の教職員は、わかる授業・魅力ある授業への努力をしている。

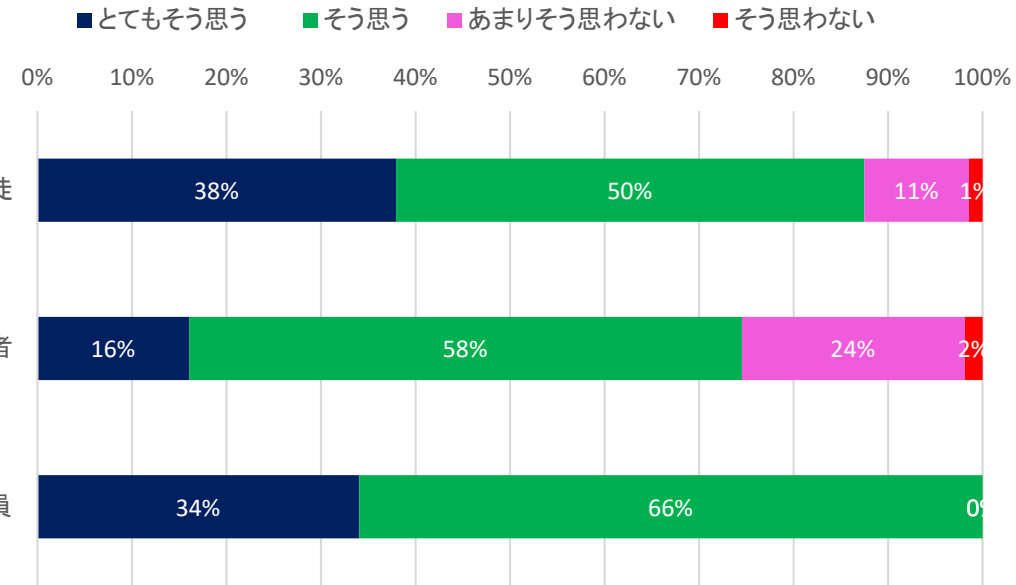
■ とてもそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



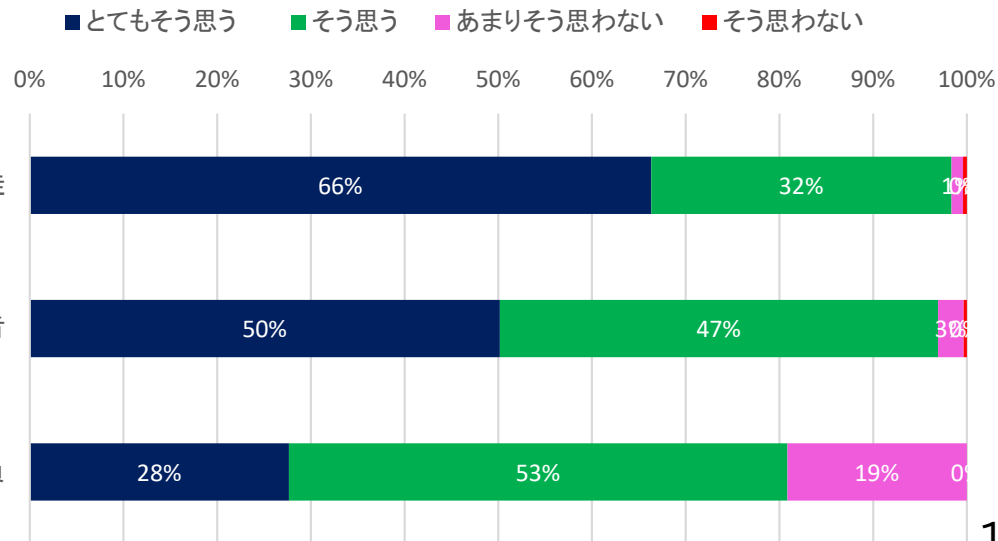
15. おおぐろの森中学校の教職員は、ICTを利用した授業(一人一台タブレット等)を積極的に行っている。



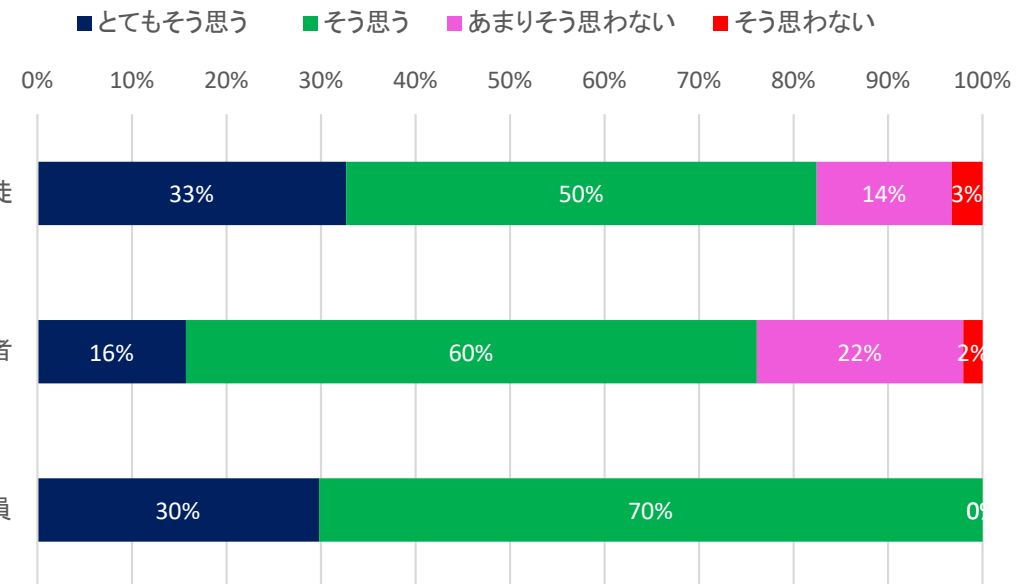
16. ICTを利用した授業に学習効果を感じている。



15. おおぐろの森中学校の教職員は、ICTを利用した授業(一人一台タブレット等)を積極的に行っている。

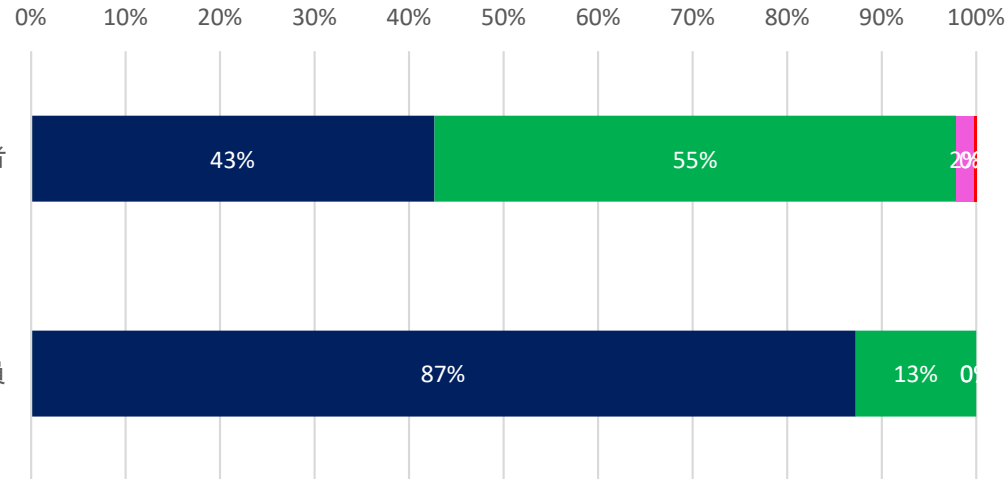


16. ICTを利用した授業に学習効果を感じている。



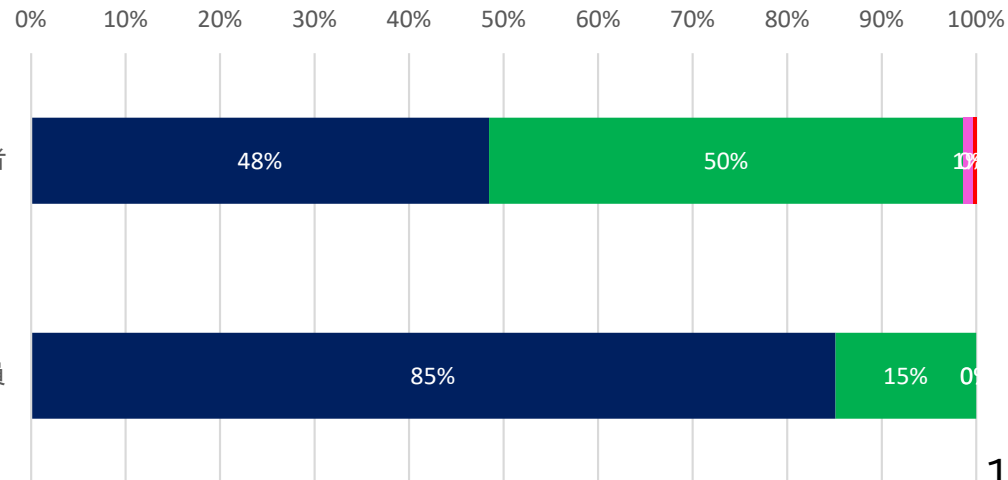
17. おおぐろの森中学校は、ホームページや学校だより等で、学校の取り組みを保護者に伝えている。

■ とても思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



17. おおぐろの森中学校は、ホームページや学校だより等で、学校の取り組みを保護者に伝えている。

■ とても思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



## 令和6年度 学校評価アンケート結果についての分析

### ★ 生徒、保護者、教師ともに80%以上肯定的な評価のもの (令和5年度)

- |    |  |   |     |     |      |        |
|----|--|---|-----|-----|------|--------|
| 1  | おおぐろの森中の学校教育目標が「自律」であることを知っている。<br>「知っている                      | の | 生徒  | の割合 | 99%  | (100%) |
|    |  |   | 保護者 | の割合 | 98%  | (97%)  |
|    |  |   | 教職員 | の割合 | 100% | (100%) |
| 2  | おおぐろの森中の生徒は、楽しく学校に通っている。<br>「とてもそう思う」、「そう思う」の                  |   | 生徒  | の割合 | 92%  | (88%)  |
|    |  |   | 保護者 | の割合 | 91%  | (91%)  |
|    |  |   | 教職員 | の割合 | 100% | (100%) |
| 3  | おおぐろの森中の生徒は、自ら考え、選択して行動している。<br>「とてもそう思う」、「そう思う」の              |   | 生徒  | の割合 | 89%  | (87%)  |
|    |  |   | 保護者 | の割合 | 84%  | (81%)  |
|    |  |   | 教職員 | の割合 | 86%  | (96%)  |
| 5  | おおぐろの森中の生徒は、友達と力を合わせ、学習や学校行事に取り組んでいる。(協働)<br>「とてもそう思う」、「そう思う」の |   | 生徒  | の割合 | 93%  | (93%)  |
|    |  |   | 保護者 | の割合 | 92%  | (88%)  |
|    |  |   | 教職員 | の割合 | 98%  | (98%)  |
| 6  | おおぐろの森中の生徒は、友人、家族、他の人のために行動している。(貢献)<br>「とてもそう思う」、「そう思う」の      |   | 生徒  | の割合 | 86%  | (88%)  |
|    |  |   | 保護者 | の割合 | 82%  | (81%)  |
|    |  |   | 教職員 | の割合 | 93%  | (91%)  |
| 8  | おおぐろの森中の生徒は、授業を楽しく受けている。<br>「とてもそう思う」、「そう思う」の                  |   | 生徒  | の割合 | 88%  | (80%)  |
|    |  |   | 保護者 | の割合 | 82%  | (80%)  |
|    |  |   | 教職員 | の割合 | 98%  | (100%) |
| 11 | おおぐろの森中学校の教職員は、生徒一人一人に寄り添い、丁寧に話を聞いている。<br>「とてもそう思う」、「そう思う」の    |   | 生徒  | の割合 | 93%  | (91%)  |
|    |  |   | 保護者 | の割合 | 94%  | (94%)  |
|    |  |   | 教職員 | の割合 | 100% | (100%) |
| 12 | おおぐろの森中学校の教職員は、保護者の話を丁寧に話を聞いている。<br>「とてもそう思う」、「そう思う」の          |   | 保護者 | の割合 | 96%  | (97%)  |
|    |  |   | 教職員 | の割合 | 100% | (96%)  |

1 3 おおぐろの森中学校の教職員は、いじめを絶対に許さない取り組みを行っている。

|                   |        |            |
|-------------------|--------|------------|
| 「とてもそう思う」、「そう思う」の | 生徒の割合  | 88% (83%)  |
|                   | 保護者の割合 | 90% (89%)  |
|                   | 教職員の割合 | 100% (98%) |

1 4 おおぐろの森中学校の教職員は、わかる授業・魅力ある授業への努力をしている。

|                   |        |            |
|-------------------|--------|------------|
| 「とてもそう思う」、「そう思う」の | 生徒の割合  | 93% (92%)  |
|                   | 保護者の割合 | 91% (91%)  |
|                   | 教職員の割合 | 100% (96%) |

1 5 おおぐろの森中学校の教職員は、ICT を利用した授業(一人一台タブレット等)を積極的に行っている。

|                   |        |            |
|-------------------|--------|------------|
| 「とてもそう思う」、「そう思う」の | 生徒の割合  | 99% (98%)  |
|                   | 保護者の割合 | 96% (97%)  |
|                   | 教職員の割合 | 100% (81%) |

1 7 おおぐろの森中学校は、ホームページや学校だより等で、学校の取り組みを保護者に伝えている。

|                   |        |             |
|-------------------|--------|-------------|
| 「とてもそう思う」、「そう思う」の | 保護者の割合 | 98% (98%)   |
|                   | 教職員の割合 | 100% (100%) |

### ★ 生徒、保護者と教師のギャップが大きいもの

2 おおぐろの森中学校の生徒は、楽しく学校に通っている。

|                       |        |    |
|-----------------------|--------|----|
| 「あまりそう思わない」、「そう思わない」の | 生徒の割合  | 8% |
|                       | 保護者の割合 | 9% |
|                       | 教職員の割合 | 0% |

教職員は、授業や学校行事、部活動等で生徒一人ひとりの特性を生かし、多様な考え方を理解させられるように支援する。また、個を発揮出きるような取り組みを企画する。

具体的方策：生徒一人ひとりの自己有用感や自己肯定感を高められるよう、日常生活の中で、楽しいと思えることや自信を持って行うことができるものを見つけ出せるようにする。

4 おおぐろの森中の生徒は、自ら考え、意欲的に進んで生活している。(自立)

|                       |        |     |
|-----------------------|--------|-----|
| 「あまりそう思わない」、「そう思わない」の | 生徒の割合  | 13% |
|                       | 保護者の割合 | 24% |
|                       | 教職員の割合 | 9%  |

教職員は、生徒自らが考える機会を増やし、意見表明が進んでできる環境を作る。また、学習や生活の目標をたて、計画的に行動できるようにし、その成功体験を味わわせる。

具体的方策：ホームルームや学活等、学習の計画、学習の仕方、生活を行う上で

活躍できる場所を設定する。学習では、「答えのない教室」計画的に行い、自信を持って自分の意見表明できる生徒を育てる。

7 おおぐろの森中学校の生徒は、礼儀正しく心ある挨拶ができています。

|                              |     |
|------------------------------|-----|
| 「あまりそう思わない」、「そう思わない」の 生徒 の割合 | 15% |
| 保護者の割合                       | 26% |
| 教職員の割合                       | 43% |

教職員は、どんなときも、明るく場に応じた挨拶ができるよう自らが見本を見せていく。

具体的方策：教職員自らが率先して生徒への挨拶をおこない、場に応じた挨拶を心掛けさせる。

8 おおぐろの森中学校の生徒は、授業を楽しく受けている。

|                              |     |
|------------------------------|-----|
| 「あまりそう思わない」、「そう思わない」の 生徒 の割合 | 14% |
| 保護者の割合                       | 18% |
| 教職員の割合                       | 2%  |

教職員は、楽しい授業を設定し、個別最適な学び、わかる授業を行えるよう授業についての研究を深める。

具体的方策：生徒一人ひとりが自ら課題を見出し、意欲を持って取り組める授業となるようにする。

10 わが子は、交通ルールを守り、安全に登下校している。

|                              |     |
|------------------------------|-----|
| 「あまりそう思わない」、「そう思わない」の 生徒 の割合 | 3%  |
| 保護者の割合                       | 7%  |
| 教職員の割合                       | 27% |

教職員は、地域の方々からの情報や具体的な安全な登下校の方法などを伝えていく。マナーよく地域の方に褒められたことも生徒に伝えていく。

具体的方策：警察による自転車の乗り方教室や危険な自転車の乗り方などを紹介し、絶対に事故を起こさないよう意識を高めていく。生徒会活動において動画作成等交通安全に対する意識を高める活動を行っていく。

11 おおぐろの森中学校の教職員は、生徒一人一人に寄り添い、丁寧に話を聞いている。

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 「あまりそう思わない」、「そう思わない」の 生徒 の割合 | 7% |
| 保護者の割合                       | 6% |
| 教職員の割合                       | 0% |

教職員は、生徒一人ひとりの話を聞く時間を確保する。

具体的方策：教育相談期間を確保し、定期的な相談活動の時間を確保する。日常的な相談活動として、心の天気を活用したやりとりや触れ合い

を大切にす。また、担任以外の教職員でも話を今以上に聞くようにし、生徒たちに安心感を持たせる。

- 1 3 おおぐろの森中学校の教職員は、いじめを絶対に許さない取り組みを行っている。

|                       |     |     |     |
|-----------------------|-----|-----|-----|
| 「あまりそう思わない」、「そう思わない」の | 生徒  | の割合 | 12% |
|                       | 保護者 | の割合 | 10% |
|                       | 教職員 | の割合 | 0%  |

教職員がアンテナを高くし、会話の中や行動において生徒の内面を感じ取っていく。見えていないことや気づいていないことがないか全職員で情報共有し、察知していく。保護者と連携し、生徒の変化に気づけるようにしていく。

具体的方策：休み時間の生徒たちの様子や教育相談、心の天気の中で生徒たちの変化に気づき、生徒達の日々の違いに気づけるようにする。多様性を認め、人の心の痛みがわかるよう学級活動や道徳を通して、考えていく。

- 1 4 おおぐろの森中学校の教職員は、わかる授業・魅力ある授業への努力をしている。

|                       |     |     |    |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 「あまりそう思わない」、「そう思わない」の | 生徒  | の割合 | 7% |
|                       | 保護者 | の割合 | 9% |
|                       | 教職員 | の割合 | 0% |

教職員は、楽しい授業を設定し、わかる授業を行えるよう授業についての研究を深める。

具体的方策：生徒が興味がわく題材を設定する。また、1時間1時間の授業での理解度を確認しながら進めていく。ICT等も最大限利用しながら、個別最適な学びの充実を図り、多様な生徒たちを誰一人取り残すことのないようにする。

- 1 6 ICTを利用した授業に学習効果を感じている。

|                       |     |     |     |
|-----------------------|-----|-----|-----|
| 「あまりそう思わない」、「そう思わない」の | 生徒  | の割合 | 12% |
|                       | 保護者 | の割合 | 26% |
|                       | 教職員 | の割合 | 0%  |

ICTを利用した授業についての学習効果について、生徒や保護者にわかりやすく周知する。

具体的方策：何のために使用しているかを確実に説明し、理解したうえで授業で使用する。ICTを利用することで、効果的で思考を深められる場面をホームページ等を利用し広く周知できるようにしていく。ICTを利用することにより、生徒の学習に対する理解や思考を深めることができる場面を多く設定する。

学校評価 保護者要望・意見

|    |  |
|----|--|
| 3年 | ・栄養教諭の先生や調理員さんたちへ。いつも工夫された献立の美味しい給食を提供していただきありがとうございます。鶏肉とカシューナッツ炒め等、人気メニューのレシピを知りたいです。  |
| 1年 | 特にありませんが、これからも生徒に寄り添い安心して通える学校にしていきたいです。   |
| 1年 | 担任の学級だよりのいい！先生の気持ちや考えを言葉で伝えるのもいいけど、文字にすると、生徒の気持ちに一層届くような気がします。また保護者も、学校で今こういうことをやってるんだと様子が見えるので、ありがたいです。   |
| 1年 | とても温かく素晴らしい先生方に恵まれて、様々な体験をさせていただき、大変ありがたく思っています。七夕やイベント、置物を作ったりと、情緒が落ち着いて過ごすことに繋がっていると感じています。2月の校外学習は楽しむだけでなく、震災のこととその時の心理を知り、生かしていく取り組みも保護者としても勉強になります。夏休みの学校での学習や、充実したHPやYouTubeでの配信もありがとうございます。 |
| 2年 | 担任の先生、部活の先生をはじめ先生方にはいつも親身に対応してくださり感謝しています。ありがとうございます。  |
| 2年 | 学校運営については何ひとつ改善することはない程、先生方が子どもたちに向き合い、新しいことにチャレンジする姿に感謝しております。学期末で大変お忙しいかと存じますが、どうぞご自愛ください。   |
| 2年 | 提案ではないのですが、今学期息子が友人関係で思い悩んでいた時期に、親身になって息子の話を聞き力になってくださった先生方にはとても感謝しております。この場を借りてあらためてお礼をお伝えさせていただきます！本当にありがとうございました。   |
| 2年 | 毎日楽しく学校に通っていると思っております。今後ともよろしく願います。  |
| 2年 | 生徒数の多い学校ではありますが、保護者がお手伝いできることがあればできる範囲で対応したいと考えています。これからもよろしくおねがいします。  |
| 3年 | PTAがないので先生の負担が多く大変だと思いますが、生徒のために色々と考えて運営して頂き感謝しています。   |
| 3年 | いつも本当にありがとうございます。1年生の頃から、とてもよく見ていただいて、感謝しております。  |
| 3年 | 先生方のおかげで、とてもよい中学校生活を過ごせていると思います。ありがとうございます。  |
| 3年 | いつも本当にありがとうございます。授業も休み時間も、毎日とても充実しているようで、担任の先生をはじめ、先生方には心から感謝しております。卒業までどうぞよろしくお願い致します。  |
| 3年 | 貴校には娘の日常の学校生活をはじめ、進路や体調不良時の対応など、きめ細かく対応して頂き、感謝の念に耐えません。ご厚意の数々、ありがとうございます。  |
| 3年 | 丁寧に対応していただいている、気遣いも感じていて、先生方に感謝しております。   |
| 3年 | いつもお世話になっております。楽しい中学生生活をありがとうございます！  |



学校評価 保護者要望・意見

◎ 学習面について

|    |  |  |
|----|--|--|
| 1年 | 授業でわからない事があった時、授業が終わった後先生に質問するように言うと、移動教室が多く遅れると叱られる為時間的に余裕がないとの事でした。テスト前に実施してくれている補習授業の様なものを定期的に行ってもらうか、わからなかったところを個別に質問できる時間ができるとうれしいと思いました。   | ・移動教室で時間がないようであれば、昼休みや放課後を活用するなどしていただければと思います。質問ができる時間等は、テスト前などにさらに確保できるよう、検討していこうと思います。   |
| 1年 | 子供が楽しく通学できているのは先生方のおかげだと感じています。ありがとうございます。いくつか感じた事を挙げさせていただきます。<br>・数学の「答えのない教室」の実施がすごく良いと思う。まず、息子が楽しいと言っている。話したことの無い友達と話すきっかけになる。答えは分かるけど説明があまりうまくない子、答えは分からないけどまとめるのが上手な子、話しを広げるのが上手な子、それぞれ役割を果たして解答を書く姿は、社会に出て働く姿が想像できた。<br>・「答えのない教室」に追随する課題を発表する事に特化した授業などがあれば面白そう。(アメリカ等では資料を作って課題を発表する宿題が多いようです)<br>・授業に関してですが、もう少しだけ解く事と書く事を増やして頂けるとありがたいです。息子だけかもしれませんが、耳で聞いて咀嚼する能力がまだまだ低いようで、昔のように全て板書を写すスタイルから今の形に移行されている事は素晴らしいと思うのですが、聞いただけだと分かった気になっていて問題を解けない事があるので、そこの工夫がもう少しあれば嬉しいです。 | ・アクティブラーニングについては、教職員すべてで研修を進めてまいります。主体的・対話的な深い学びとなるように各教科工夫してまいります。<br>・書くことについては、大切であると認識しております。ICTと紙媒体の両方を使いながらハイブリットな授業を継続的に行ってまいります。 |
| 1年 | アクティブラーニングの成果が見えにくい。積極的な人だけがメインで発言している印象があります。個々にフィードバックがあると、それが改善されるような気がします。が、そこまでの余裕がないとも思いますので、可能な範囲でお願いしたいです。   |  |
| 1年 | テストの範囲表を3週間前にいただくと、より計画的に勉強に取り組みました。   | ・テスト範囲表の配布の時期については、おおまかな範囲を先に伝えるなど、工夫してまいります。  |
| 1年 | 放課後、学習場所として図書室や学習スペース等があれば開放して欲しい。(フードコート等で友人と勉強していることもあり控えて欲しいが、勉強しようという意欲は削ぎたくないため)  | ・図書ラウンジでの学習などは、下校時間までは行ってもかまいません。部活動等があるため、教職員がつくことは難しいため、自分で学習を進める形となります。   |
| 2年 | 欠席しオンライン授業を受けた時、黒板に書かれている内容が見えないと話していた。反射して見にくいとのことでした。  | ・板書の内容については、写真やPDFで送付するなど、工夫してまいります。   |

学校評価 保護者要望・意見

|    |  |   |
|----|--|---|
| 1年 | いつもありがとうございます。<br>学校目標が自律でシンプルでとてもよいと思ってます。<br>1年生はなにかからどう手をつければよいかわからないため、定期テストの勉強スケジュールについて指導してほしいとおもいました。   |   |
| 1年 | 自律・自立の理念はすばらしいと思います。ただ12才で入学してくる子ども達の中にはまだ自ら目標を決め見通しを立てて計画し、行動にうつすという脳の機能が発達段階の子も相当数いると思います。残念ながらその点のサポートが充分あるようには思えず、さらに生徒の二極化が進んでいくのではないかと懸念しております。宿題を課題としてだして希望の生徒は提出することができるなど、特に学年が低いうちは支援を受ける手立てがあるとよいのではないかと<br>思います。 | ・宿題については、長期休業中の一律の宿題は出さないとしています。与えられたものではなく、自分でやるべきことを考え、学習していくことを目標としています。テストの結果や日々の授業から自ら必要なことを考え、目標を持って取り組むことができるように引き続き、アドバイスしてまいります。 |
| 1年 | 長期休みの宿題はなくてもよいが、日々の宿題はもっとあっても良いと思う。  | ・日々の学習については、教材として買っているワークやタブレットのドリルパーク等自分にあった教材で時間を決めて取り組む等していけるよう、学校と保護者で協力して進めていければと思います。   |
| 1年 | 未発達段階の生徒にとって、学習面における「自律」が辛いです。どうしていか分からない子にも広く目を配ってくださるようお願いいたします。   | ・学習方法等の質問は、学級担任、教科担任等個別に行い、個に適した学習方法について、今後も指導してまいります。  |
| 1年 | 中学生はまだまだ言われないと気付かない、そもそも知識として持っていないことも多い年頃であるため、最小限度の課題は与え、その上でやるかやらないかは自身で選択させる、といったように全てを自由にさせるのではなく、TPOにあった選択肢を与えることも必要だと思います。  | ・学校ホームページより文部科学省「子供の学びの応援サイト」や千葉県教育委員会「チーてれStudyNet」等も御活用ください。  |
| 1年 | 学校からの宿題は出して欲しいです。  |   |
| 1年 | 宿題を出すことが自律を妨げるわけではないとおもう。自律と学習習慣の両立をするための宿題を出していただきたい。   |   |
| 2年 | 宿題を出して下さい。勉強を塾任せてにしているしか感じられません。   |   |
| 3年 | 宿題はある程度あったほうが良いと思います。  |   |

学校評価 保護者要望・意見

|    |   |  |
|----|---|--|
| 1年 | <p>自律を目標に掲げているのは良い事だと思いますが、まだそこまでの水準に達していない子もいるので、大まかでいいので保護者にも成績に関連する提出物等の周知をしてほしい。</p> <p>数学のテストの回答を紙ベースで頂きたい。(復習の為。社会や理科はくれるのに何で数学はないのか?)</p> <p>次月の予定表をもう少し早く頂きたい。(仮でもいいので)</p> <p>オリンピック壮行会や桃屋の講義等、とても良い経験をさせて頂いてありがとうございました。</p> <p>イベントのYouTube配信は、とてもありがたいです。</p>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物等の周知については、学年だよりやテスト範囲表などで確認できるよう検討してまいります。</li> <li>・配布物については、紙への配布ではなく、タブレットやSchITメールや利用した配布に移行しています。</li> <li>・月予定表などの配布時期については、できる限り早い時期に配布できるよう、工夫してまいります。</li> </ul> |
| 1年 | 漢字のミニテストやミニ英単語 テストなどを日頃からこまめに実施して基礎学力をあげて欲しいです。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の進め方については、校内での研修を計画し、各教職員の授業について相互参観を行う機会を増やし、それぞれの教科指導の研究に努めています。</li> <li>・ICTの利用と書くことについては、併用しハイブリットな授業を引き続き行ってまいります。</li> </ul>  |
| 1年 | 数学など周囲は得意な生徒が多いようですが、一方で苦手な生徒にもわかりやすい授業であることを望んでいます   |  |
| 1年 | ノートをあまりとらない授業形式のため、「書く」学習の習慣が身についておらず、暗記が非常に苦手です。勉強方法についてもアドバイス頂けると幸いです。  |  |
| 2年 | 社会・数学の授業に少し疑問を感じます。   |  |
| 2年 | <p>男女一緒に水泳の授業をしている学校は、市内でもほとんどないようです。体力差もあり、男女とも体型について気になる年ごろなので、別授業にすることが良いのでは?と思います。</p> <p>先生方の負担が増えてしまうかと思いますが、再考いただけたらと思います。</p>   | 水泳の授業については、プールの授業の開催時期や授業数などを確認し、男女別での授業を検討してまいります。  |
| 3年 | <p>オンライン授業にて、家庭科の授業を行っていましたが、作業が全く見えず進められずにいました。また、生徒からのメッセージ等への対応も難しい状況のようでした。</p> <p>有事の場合においても全教科実施する必要はあると思いますので、オンラインに強いサポートの方をつけるなどの対応が必要なのではと厚意いたします。</p> <p>他の教科の先生方はオンライン授業で、勝手が違いながらも生徒へ配慮しながら、オンラインならではの授業を行っている先生もおられました。</p> <p>直近の出来事で気になったので記載しておりますが、先生方が生徒に寄り添いご対応頂き、感謝しております。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTの教育については、メリットとして、わかりやすい授業、学習の効率化、個別学習、協働的な学び、情報活用能力等があげられます。さらに発展できるよう教職員で研究してまいります。</li> <li>・授業でのICT利用についての御意見については、ぜひ御提案いただければと思います。</li> </ul>                        |
| 2年 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・両親共にITシステムの専門家です。今の学校でのICT利用について、なぜ一番学力もIT力も身につかない方法を敢えて選択しているのか、いつも疑問に思っています。</li> </ul>   |  |

学校評価 保護者要望・意見

|    |  |   |
|----|--|---|
| 3年 | ・授業中や休み時間のSNS撮影等、校内でのスマートフォンの使い方が一部よくないと耳にします。スマートフォンを禁止にするのは簡単ですが、生徒へのSNS教育の実施し自分たちで校内での使い方を考える機会を毎年度設けていただけるとよいのではと思います。 | ・デジタル・シティズンシップ教育を引き続き行い、充実を図ります。（デジタル技術の利用を通じて、社会に積極的に関与し、参加する能力を身につける。）<br>・タブレットの使い方について、生徒自身にも考えさせ、授業中に何を目的として行うものかなどを考え使用してまいります。御家庭でも御指導をお願いします。 |
| 3年 | ICT（一人一台タブレット）など、ツールは凄く便利で、使い方によっては学習効果があると思う。一方で、ルールもセットで指導しないと、意味がないと思う。（例えば、授業中隠れてゲームをしている生徒がいる、等）                      |   |

◎ 生活面について

|    |   |   |
|----|---|---|
| 1年 | 集金の案内がスキットメールだけだと埋もれてしまいます。子供に紙を配付して頂きたいです。   | ・集金の案内については、SchITメールとスクペイの両方から送付させていただいています。引き続き、年3回（6月・9月・12月）とさせていただきますので、確認をお願いします。                            |
| 1年 | 毎朝、学校のホームページを開くのに時間がかかるようです。一発でホームページに飛ぶようにして頂けると、校長先生の一日一言に「いいね」をつける時間も作れそうです。設定などで時間短縮出来る方法があると便利だと思います。                              | ・ホームページへのショートカットを作成するなど、工夫して行えるように指導してまいります。  |
| 1年 | 100%メールでお知らせだと見逃してしまうので、これはというものはプリントにさせていただきたいです。  | ・配布物については、紙への配布ではなく、SchITメールを利用した配布を行ってまいります。   |
| 3年 | スキットメールでの連絡が多過ぎると感じました。地域の不特定多数宛の連絡等は掲示板のような仕組み（見たい人が見に行く仕組み）メールレベル（必ず連絡を受け取るもの）にはせずにといただきたいです。   | ・先日SchITメールでお知らせしたとおり、行事のお知らせについては、市教育委員会のホームページ上に情報を掲示し、重要な連絡については、SchITメールでお知らせしていきます。より良い環境が整えられるよう、工夫してまいります。 |
| 3年 | 運営についてではありませんが、給食のエプロンが大きすぎると思います。大きい子は良いと思いますが、小さい子は袖が食事に入ってしまうことや動きにくさが心配です。またしわになりやすい生地なのでアイロンが必須ですが、大きすぎてとても負担に感じます。善処していただくと助かります。 | ・配膳用の白衣のサイズについては、検討してまいります。<br>・調理実習のようにエプロンや三角巾を持参する等の違う方法も含め、検討してまいります。   |

学校評価 保護者要望・意見

|    |  |  |
|----|--|--|
| 1年 | 下校時間が遅く暗闇の中帰宅するので心配。おたか周辺で物騒な事件も増えてきている。季節に合わせ、時間帯が違うが見合っていないと感じる。一番遠い自宅の子達を基準に時間の設定をして頂きたい。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・下校時刻については、日没の30分前に設定しています。生徒の安全が確保できる明るい時間に帰宅できるよう心がけてまいります。</li> <li>・水曜日は、部活動をなくし、委員会やその他の活動ができるように時間を確保するための曜日として設定しています。</li> <li>・昇降口は、基本的に8時に開けています。天候が悪い日などは、少し早めることがあります。8時に合わせ登校するようお願いいたします。</li> </ul>  |
| 1年 | 毎週水曜は部活が休養日で早く帰れる日ですが、水曜に委員会等があって、下校が他の生徒より遅くなることがあります。水曜は休養日で、先生方の休養の意味もあると思います。部活の休養日に委員会等の特定の生徒の下校が遅くなることはやめてほしいと思います。明るくても暗くても、1人で帰らせる事ので不安もあります。                                    |  |
| 1年 | 冬の朝は寒いので、昇降口を早めに開けて欲しい。  |  |
| 1年 | 化学香料について。給食袋や部活動での共有衣類、教員の衣類からも強い香料がします。以前小学校では給食袋の取り扱いに関して、匂いのきつい洗剤、柔軟剤等は使用せず洗濯して返却するよう、周知がありました。また、都内の公立校では給食着は各家庭で購入しそれを着用するなど化学香料過敏症への配慮がなされています。まずはせめて教員の衣類の匂いは率先して見直していただけますと幸いです。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・化学香料過敏症について職員に周知し、香水・整髪料・デオドラントスプレーなどの香料を含むものの使用について、自粛を促してまいります。</li> <li>・検討してまいります。給食白衣など、他の生徒も使用する衣類等の洗濯の際への配慮なども考えてまいります。また、調理実習のようにエプロンや三角巾を持参する等の違う方法も含め、検討していきます。</li> </ul>   |
| 1年 | 校則はあった方がいいと思います。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒たちに考えさせ、自ら行動することができるように支援していくことを大切にしています。</li> <li>・校則については、一般社会と同じよう生活をするうえで生徒全員が気持ちよく過ごすため一人ひとりの行動を考慮することができれば校則を作らなくても気持ちよく生活することができると思っています。</li> <li>・TPOに応じた服装や行動ができるよう、生徒に考えさせ、引き続き生徒をサポートしてまいります。</li> <li>・現在の生徒の様子や実態をみていただき、今後改善が必要な点があれば、生徒とともに考え、御家庭と協力しながら進めてまいります。</li> <li>・チャイムについては、教職員も含め、生徒と時間を意識しながら生活ができるようにしています。今後改善が必要であれば、検討していきます。</li> </ul> |
| 2年 | 今はやっていないかもしれませんが、学校で携帯ゲームをして休み時間を潰すのはもったいないと思います。読書の時間？に漫画を読んでいるというのも聞いたのですが、本を読む方がよいと思います。  |  |
| 2年 | ・「自律」は己が何をすべきかを自覚して初めて成り立つので、自覚させるまで見守る必要があると思いますが、それらがすべて家庭の役割となっていると感じています。  |  |
| 2年 | 校則を全てなくしたことにより、携帯やお菓子ゲームなど授業の妨げになるものを持参してくる子が2年生になり多くなった印象があります。頑張ろうとしている子のやる気までもなくしてしまい3年生に上がったらどうなっていくのかとても心配です。まだ中学生ですので、ある程度のルール決めは必要と感じています。  |  |
| 3年 | オンオフつけるために、チャイムはあってもいいかなと思います。   |  |

学校評価 保護者要望・意見

|    |  |   |
|----|--|---|
| 1年 | 自転車登校の生徒の通学の仕方を徹底してほしい。道に横に広がっているの<br>で、とても危ないし通りにくい場合が多い。スピードをだしている生徒もい<br>る。危険を感じることもある。   | <p>・自転車通学に関しては、交通ルールに則った指導を行い、交<br/>通マナーについて十分生徒に考えさせていきたいと思ひます。<br/>小学生、幼稚園児、一般の方に迷惑をかけず、お互い事故が起<br/>きないよう、保護者、地域、関係機関の方々と協力しながら進<br/>めて参ります。</p> <p>・一斉下校時の時差下校については、引き続き行ってまいりま<br/>す。</p> <p>・道いっぱい広がって走行しない等、具体的に指導できる部<br/>分については、生徒たちに考えさせて行きたいと思ひます。</p> <p>・4月には、中学校1年生を対象に警察による自転車の乗り方<br/>について安全教室を行っています。引き続き行っていけるよう<br/>に流山警察署と協力してまいります。</p> |
| 2年 | お友達と並走してしまうのはわかりますが、せめて「道は半分こ」くらいの意<br>識はあった方が良ひのかなと感じます。<br>信号待ちの時点で、あちら側では既に横いっぱい。そちらに向かっている人<br>は、どこに向かっている進めば良ひのか？と思ひます。<br>小さなお子さんを乗せた親御さんの自転車も多いです。とても心配になりま<br>す。                       |   |
| 3年 | 自転車の乗り方について、警察の方のご協力や講義（実践など）を行い、正し<br>い乗り方が出来るよう指導して欲しい。また保護者へも自転車の乗り方の情報<br>共有が必要であるように思ひます。   |   |
| 3年 | 自転車通学のルールが守れていない姿を目にするので（特に1.2年生横断歩<br>道）今一度ご教示頂きたい。   |   |
| 3年 | 自転車通学の指導をもっと厳しくすべき。<br>広がって走行している歩行者が歩きにくそうにしているのを度々見かけるし、<br>自分もそう感じる事がある。  |   |
| 3年 | ・学校から遠い箇所での自転車マナーに目が届きにくいようで、3人以上の横<br>並び運転・自宅付近でのノーヘル・ヘルメットのベルトなし・小学生への配慮<br>がない運転などを散見します。<br>地域の方や小学校の保護者の方にも見守っていただくようお願いし、気になる<br>点を気軽に連絡してもらえる窓口（フォームなど）があると良ひのではと思ひ<br>ますのでご検討お願いいたします。 |   |

学校評価 保護者要望・意見

|    |   |   |
|----|---|---|
| 1年 | 学校運営の改善の提案かどうか分かりませんが、SNSの危険性など、色々なケースがあるので、定期的に話し合う時間を設けてほしい。(やっているかもしれない)   |   |
| 2年 | <p>おおぐろ中は「自律」の教育方針における数少ないスマートフォン所持可の中学校です。普段の学校生活を見ていると、うまく生徒が自己管理出来ているなど高い教育力を感じております。ありがとうございます。</p> <p>ですが、スマートフォンの所持について、学校行事の際は持ち込みなしの提案をしたいです。林間学校において移動時もスマホの多用。就寝時もスマホの多用。コミュニケーションツールとしての使用よりも個人のみスマホに向き合う使用が多かったようです。</p> <p>それによって懸念されるのが「中学時代の他者との時間の減少」と思っております。</p> <p>大人の3年間で中学の3年間は意味合いが異なります。学校行事においても、満員電車に乗るスマホを見つめる大人と変わらないのであれば、行事の際のみは見直すのはいかがでしょうか。</p> <p>意識の問題ではなく、物理的な側面での時間を削られてるという意味での提案です。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォンについては、これから所持することが当たり前になっていく社会になると考えます。使い方や集団の中にいるときの使い方なども考えさせる必要があると思います。制限を加えるだけでなく、自分たちで考えられる生徒となるよう支援してまいります。</li> <li>・デジタル・シティズンシップ教育を引き続き行い、充実を図ります。(デジタル技術の利用を通じて、社会に積極的に関与し、参加する能力を身につける。)</li> </ul> |
| 3年 | タブレットで動画が見放題なのはどうかありませんか？   |   |
| 2年 | スクペイではなく銀行引き落としに戻して欲しいです  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・銀行引き落としにするためには、学校で銀行口座の登録を行う等、個人情報や学校で扱う必要があるため、今年度よりスクペイに変更しました。スクペイの使用方法など改善点があれば具体的に教えていただき、より良いものになるようにしていきます。</li> </ul>   |
| 2年 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「平等」と「公平」を正しく使い分け、子どもたちに向き合ってほしい。</li> <li>・「できる」ことを当たり前とせず、しっかりと褒める、評価を(周りも含め)伝えていってほしい。</li> <li>・「できる」「こなせる」子が「我慢」して成り立つようなインクルーシブ教育にならないよう、配慮をしてほしいと思っています。(配慮の偏りが無いよう)</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒への自律に向けた支援の方法や日頃からの生徒とのコミュニケーション等について研修を重ねてまいります。</li> <li>・教職員が生徒の活動を褒めていくことを常に心がけてまいります。保護者様と協力しながら進められるよう、御協力をお願いします。</li> </ul>   |
| 2年 | 先生方それぞれが学校方針や生徒への理解度に差があるように感じます。   |   |
| 3年 | 運営ではないですが、このようなアンケートを取るのなら、一方的な発信だけではなく、発信・返信のキャッチボールを行わないと教員、学校のことを親が知ることはできないと思います。年間何回親と交流しましたか？特定の親とだけの交流でよいのであればこのアンケートもそのような方向けにした方が学校が望むアンケート結果が出るかと。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会やオープンスクール、学校行事等の中でできるだけ多くの保護者の方とお話できるよう心がけてまいります。また、連絡をいただければ個別の面談等も随時行ってまいります。</li> </ul>  |

学校評価 保護者要望・意見

◎ 行事について

|    |   |   |
|----|---|---|
| 2年 | <p>職場体験は人数の関係で難しいのでしょうか？（社会人の話を聞くのはありましたが）。働く現場を知ること、自律や貢献もより実感してくるのかなと感じます。</p> <p>以下、提案でなくお礼です。担任の笠川先生はじめ、先生方に感謝しています。自分から動くことが難しい我が子、少しずつ変化が見られています。</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間企業やトップアスリート等の講演会や実技指導を通して、社会に通用するキャリア教育を行っております。回数については、検討し来年度以降も引き続き、行ってまいります。</li> <li>・ドラマ撮影については生徒への制限について極力ないように努めています。ドラマ撮影についても役者さんたちやスタッフの方々の仕事について学べる良い機会とも考えております。</li> </ul> |
| 1年 | <p>講演会が多すぎると思います。</p> <p>年2回位でいいのでは。</p> <p>ドラマ撮影の他にも撮影が時々行われているようですが、子供達の学校生活の邪魔になります。休日などに行うよう配慮してほしいです。</p>  |   |
| 1年 | <p>体育祭の時、校長先生と来賓用？のテントがほぼ誰も居ない状態でかなり広いスペースを確保してあるのに、横の運営用のテントに人がギュウギュウだったので可哀想でした。</p> <p>前日までに来賓人数を確定して、使わないスペースは運営の先生方や生徒さんが使えるスペースにしてあげた方が良くはないかと思いました。</p> <p>保護者観覧場所も最前列で移動してくれない人が多かったので、競技ごとに完全入れ替えにしてもらえたら有り難かったです。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育祭のテントの配置については、それぞれの仕事内容や運営場所についてさらに検討して決めてまいります。</li> <li>・体育祭の保護者の観覧場所については、学年種目を優先して見学いただける場所の設置や学年ごとに譲り合って見学していただくよう協力をお願いしてまいります。</li> </ul>  |



学校評価 保護者要望・意見

|    |  |   |
|----|--|---|
| 3年 | 運動会は土曜日開催の方が良かったです。<br>雨が降る・降らないで、会社を休む・休まないの調整をするのがしんどかったです。  | <p>・来年度の行事の開催日については、検討してまいります。</p> <p>・オープンスクールの内容や各行事の評価方法については、工夫してまいります。</p> |
| 3年 | 今年の文化祭と合唱コンクールは、1日で良かったのではないのでしょうか   |   |
| 3年 | 体育祭でのある一時だけを見た偏りのある自律賞、合唱コンクールでは音楽に詳しくない方による審査での賞の決定、これでは頑張ってる子供達が納得できず、頑張る気力を失うように感じました。<br>一生懸命頑張っている子供達に対して、しっかりした評価を出してもらえると負けてもまた頑張ろうと、次こそという気持ちにさせてもらえるとありがたかったです。<br>周りでもこのような声がたくさん聞かれたので、書かせて頂きました。 |   |
| 1年 | ・体育祭では、小学校では無くなってしまった徒競走・リレーを観られて良かった。ダンスがチーム毎に違って投票する点も良かった。応援も良かった。<br>・文化祭の発表を見て、息子が楽しかった、すごい子がいると喜んでいて、他の子の活躍を見られる良い機会だった。<br>・子供が先生方を尊敬しているところすごく良いと思う。   |   |
| 1年 | オープンスクールの日に1時間でも学年レクとか入れてもらえたら見に来る方も増えるかと思えますし、私も観てみたいと思います。<br>(普段の日常1時間、他にクラス対抗レクのようなもの)   |   |
| 2年 | ○文化祭の日程について<br>土日2日間の開催は、見直していただきたいです。<br>この時期は高校の学校説明会等もあり、説明会をとるか、学校行事をとるか選択をしなくてはならない3年生がいたと聞きました。<br>2日間の開催であるならば、例えば金、土のように平日（合唱祭は平日に）にかかるようにすれば、生徒にとっても負担が少ないのではないかと思いますか、いかがでしょうか。                    |   |
| 2年 | ・10月の行事が多すぎる。体調も崩しやすい。代休も多く親は負担。<br>・2学期の中間テストは9月にして欲しい。<br>・職業人講話も貴重な体験だと思うが、実際に職業体験をさせて欲しい。  |   |
| 2年 | 年間を通して代休が多すぎると感じている。<br>学校行事日程の見直しをしていただきたい。<br>(毎月のオープンスクール等)   |   |

学校評価 保護者要望・意見

◎ 部活動について

|    |   |  |
|----|---|--|
| 1年 | <p>いつもお世話になっております。子どもが安心して通えるのも担任の先生をはじめ、おおぐろの先生方のおかげです。一つ気になることがあります。</p> <p>前々から気になっていたのですが、部活動の先輩方への態度がなってないように思います。</p> <p>顧問の先生へはもちろん先輩方の姿を確認しても自ら挨拶にいけないのではと感じる時があります。先輩方を見かけたら自分から挨拶に行くようにと伝えてはいますが学校外で会った時はまずしてません。</p> <p>目上の方への礼儀など考える時間は親の力だけでは中々指導が行き届かないところがあるので、高校に上がる前に年上の方と接する時の態度や常識など中学生のうちに身につけられたらと思っております。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動での生徒同士のより良い関わり方ができるように支援してまいります。</li> <li>・指導方法については、効率かつ効果的な練習方法および指導方法を教職員がさらに研究していき、部活動の目的を考えながら生徒に伝えたい内容をしっかりと理解してもらえよう、研究してまいります。</li> <li>・連絡方法については、生徒にしっかりと伝わるように工夫してまいります。</li> </ul>            |
| 2年 | 部活の指導方法に少し疑問を感じます。  |  |
| 2年 | ・部活の顧問からのTeamsでの連絡が分かりづらいことが多いので、連絡事項は端的に書いていただきたい  |  |
| 2年 | <p>運動部が少なすぎる<br/>貴重な中学生の3年間でしかできない経験を、少ない選択肢により潰してしまっていないかを感じる<br/>また部活の時間が少なすぎる<br/>教師の働き方改革はもちろん大切だが、子どもたちの心身の成長のためにも部活の時間を確保することも大切ではないか<br/>朝ごはんや睡眠時間の確保といえば聞こえはいいが、冬季の放課後だけとなると1日1時間にも満たない活動時間のみで、もっと練習したい者は自分で体育館を借りたり、月謝を払って習いに行っている<br/>やりたい人は個人でどうぞと丸投げしているような印象を受ける</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動の数については、複数顧問で配置ができる部活動数としております。</li> <li>・活動時間につきましては、今後の流山市の部活動の地域移行の状況等を鑑みながら、与えられた時間の中で効率的な指導ができるように研修してまいります。</li> <li>・冬季の練習時間については、授業時間数や日没の時間等も考えながら工夫して行っています。自ら体力が向上ができるよう、支援してまいります。</li> </ul> |
| 1年 | 不登校にならないために学校はどのような対策してるかを具体的に知りたい  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の変化に気づけるよう心の天気や生活アンケート等も利用しながら、生徒とのコミュニケーションを大切にしています。</li> <li>・複数の教職員で対応し、小さな悩み事のためこまないう、一つひとつの悩みを解決できるようにしています。</li> </ul>  |